

令和 7 年 度

(令和 6 年度事業対象)

教育委員会事務の点検・評価

報 告 書

北竜町教育委員会

目 次

1.趣 旨	1
2.点検・評価の対象	1
3.点検・評価の実施方法	1

令和7年度（令和6年度事業）主要施策の「点検・評価」

1.学校教育の充実	2
2.生涯学習の充実	7
3.青少年の健全育成	9
4.芸術・文化の振興	10
5.スポーツの振興	11

教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会の開催状況	13
(2) 条例、規則等の制定及び改定の状況	13
(3) 教育委員の活動状況	14
(4) 令和6年度 北竜町教育委員会議案一覧表	20

令和7年度（令和6年度事業対象）生涯学習推進事業・社会教育 ・芸術文化事業・社会体育事業 自己点検・評価一覧表

(1) 生涯学習推進事業	24
(2) 社会教育	25
(3) 文化芸術	28
(4) 図書館	29
(5) 社会体育	30

外部評価（活動評価委員）意見総評（令和6年度事業）	46
-------------------------------------	----

1. 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会は、毎年教育行政事務の管理及び執行状況について、点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとなっています。

北竜町教育委員会は、効果的な教育行政の一層の推進を図るとともに、町民の皆様への説明責任を果たすため毎年度、教育委員会事務の点検・評価を行い、学識経験者の意見を付して報告書を作成・公表することといたしました。

【参考】地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとする。

2. 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、教育委員会の活動状況等の点検のほかに、令和6年度教育行政執行方針に掲げた主要な事業実施状況について点検・評価を実施いたしました。

3. 点検・評価の実施方法

点検・評価報告書については、令和6年度教育行政執行方針に掲げられた主要な事業及び各事業の基本施策に基づく、内容、成果、自己評価・課題等を所管係が作成するとともに、点検・評価の客観性を確保するため、点検評価方法や結果などについて、学識経験を有する者（活動評価委員）からも意見を聴取しています。

評価ランク

- A ～ 充分達成した
- B ～ 概ね達成した
- C ～ やや達成した
- D ～ 達成に向けて努力している
- E ～ 取り組み無し
- ～ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により実施できなかった

社会教育、社会体育事業の自己評価一覧表 評価ランク

- 5 ～ 充分達成した
- 4 ～ 概ね達成した
- 3 ～ やや達成した
- 2 ～ 達成に向けて努力している
- 1 ～ 取り組み無し
- ～ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により実施できなかった

令和7年度（令和6年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
1. 学校教育の充実 1) 学校教育の充実 ア) 確かな学力の育成と特色ある教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校から中学校までの9年間を一つの学びと捉え、一貫した教育を推進するよう努めた。 ・全国学力・学習状況調査や各学力テストなどの結果を分析し、学校改善プランを作成するなど、基礎学力の定着・向上に努めた。 ・中学校での各定期テスト期間を小学校でも家庭学習に力を入れる期間として、家庭学習を推進した。 ・中学3年生による修学旅行（旅行先：沖縄県）において、ひまわりライスの販売体験や戦争教育を実践し、郷土愛の育成と平和の尊さ等について学習した。 ・「世界のひまわり」学習の実践により、観光客とのコミュニケーションを通じ「ふるさと愛」を育んだ。 ・優秀な生徒には、夏休み期間を利用した海外留学を推奨し、中学生短期語学留学助成事業を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒並びに教職員の交流を推進し、「フレンドシップ北竜（いじめ根絶集会）」や「世界のひまわり」等の行事も連携し「中1ギャップ」をなくすよう努めていく。 ・学力や学習状況の評価・分析をもとにした授業改善や教育振興会等の研究活動など、教職員の実践指導力を高める取組の充実に努めていく。 ・家庭学習の仕方について保護者・児童への周知を図り、家庭学習強化週間の実施と取組状況を把握する。 ・「修学旅行費助成事業」を活用し保護者の負担軽減を図った。 今後も継続して実施していく。 ・播種から草取りなどの管理や看板やのぼりの作成など地域の教材や学習環境を積極的に活用した学習活動を継続して行っていく。 ・中学3年生5名を対象として短期語学留学を実施した。 	A
イ) 豊かな心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツアスリートによる「夢の教室」事業を実施し夢や目標を持つということの大切さについて学んだ。 ・定期的ないじめアンケートを実践することにより早期発見、早期対応に努めた。 ・スクールカウンセラー制度を有効に活用し、心の問題に関する相談や指導等に努めた。 ・小中学校の連携による「フレンドシップ北竜（いじめ根絶集会）」を実施し交流を図った。 ・町保健師の協力により、人権教育や福祉教育等の実践を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学5、6年生を対象に、元プロ野球選手で横浜ベイスターズ（現 横浜 DeNA ベイスターズ）、オリックスバファローズでプレーした古木克明氏を講師とし、実施した。 ・今後も継続して実施していく。 ・健康と命の大切さについて学び、自らの健康を適切に管理し、 	A

令和7年度（令和6年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

	<p>小学校 小6「たばこ教育」 中学校 中2「認知症サポーター養成講座」 中3「がん教育講座」 「赤ちゃんふれあい教室」</p> <ul style="list-style-type: none">・北竜町いじめ防止対策基本方針に基づき、いじめ対策連絡協議会を年2回開催し、いじめに関する情報交換及び協議を行った。	<p>がんや認知症に対する正しい知識と患者に対する正しい認識をもてるよう今後も継続して実施していく。</p> <ul style="list-style-type: none">・各種情報の共有を図り、学校・教育委員会及び地域との連携を深め、地域全体でいじめの未然防止・早期発見に努めていく。							
ウ) 健やかな体の育成	<ul style="list-style-type: none">・全国体力運動能力テストの結果を分析し、改善ポイントを積極的に体育授業に取り入れると共に、部活動や少年団活動を通じて体力の向上や運動の習慣化を推進した。・小中共にフッ化物洗口を実施し、歯の健康維持に努めた。・「早寝、早起き、朝ご飯運動」など望ましい生活習慣の定着を進めた。・北空知圏学校給食組合と連携し、地場産食材を取り入れた安心安全な完全給食の実施、並びにアレルギー事故防止に努めた。 <p>給食組合負担額及び給食費助成の状況</p> <table><tr><td>北空知圏学校給食組合負担金</td><td>12,893千円</td></tr><tr><td>小学校児童給食費助成金</td><td>2,868千円</td></tr><tr><td>中学校生徒給食費助成金</td><td>1,904千円</td></tr></table>	北空知圏学校給食組合負担金	12,893千円	小学校児童給食費助成金	2,868千円	中学校生徒給食費助成金	1,904千円	<ul style="list-style-type: none">・家庭でできるエクササイズや体力向上トレーニングなど幅広く取り組める方法を検討し、健康な体の育成に努める。・今後も継続して実施していく。・今後も継続して実施していく。・給食費の無償化を継続していく。・給食センターの協力を得て、食育教育など活用を図っていく。	B
北空知圏学校給食組合負担金	12,893千円								
小学校児童給食費助成金	2,868千円								
中学校生徒給食費助成金	1,904千円								
エ) 社会に開かれた教育課程の実現	<ul style="list-style-type: none">・外国語教育として、英語指導助手を配置するとともに、小学校へ英語教員を配置するほか、英語の公設学習塾を開設した。・GIGAスクール構想のもと、一人一台端末を有効的に活用した授業体制の構築とオンライン授業の実現に努めた。	<ul style="list-style-type: none">・国際社会に対応できる人材の育成のため、引き続き外国語指導助手を小中学校、学童保育及び保育園へ配置する。・小学校の時間講師も、児童が外国語を学ぶために非常に有効であり継続していく。・英語の公設学習塾は、英検受験者の増加など、学習習慣定着化の一端を担えている。英語力の向上のため引き続き、塾内容の充実に務めていく。・ICT機器やデジタル教材などを有効活用し、一人一人の理解度や習熟度に応じた個別最適な学びの実現を図る。	A						
オ) 関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none">・保育士、各校（教頭、特別支援コーディネーター）、町保健師等からなる専門部員（北竜町特別支援連携協議会専門部会や児童生徒情報共有会議）メンバー等と連携し、適切な就学相談や指導業務に努めた。・学習活動のサポートとした学習支援員や特別教育支援員を小学校に配置した。 <table><tr><td>小学校 学習支援員</td><td>1名</td></tr><tr><td>特別支援教育支援員</td><td>2名</td></tr></table>	小学校 学習支援員	1名	特別支援教育支援員	2名	<ul style="list-style-type: none">・特別支援が必要なケースが発生した場合には、北竜町特別支援連携協議会において、きめ細やかな対応を行っていく。	A		
小学校 学習支援員	1名								
特別支援教育支援員	2名								

令和7年度（令和6年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

<p>カ) その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の個々に応じた適正な学習機会と きめ細やかな教育が実践されるよう、各校 に特別支援学級を設置した。 小学校 3学級（知的・情緒・言語） 中学校 2学級（知的・肢体） ・特別支援児童生徒就学援助を下記のとおり 推進した。 小学校 7名 736千円 中学校 3名 882千円 ・経済的理由によって就学困難と認められる 児童生徒世帯に対し準要保護児童生徒就学 援助を下記のとおり推進した。 小学校 3名 162千円 中学校 3名 553千円 ・その他児童生徒への助成事業状況 入学祝金事業 9名 450千円 修学旅行助成事業 小学校 7名 201千円 中学校 16名 1,887千円 各種検定料助成事業 漢字検定 31名 30千円 英語検定 36名 79千円 奨学資金貸付事業 奨学資金 4,560千円 内訳 大学生 12名：短大生等 1名 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も必要に応じて、特別支援 教育支援員等の配置を図り、関係 者や関係機関と十分に連携しな がら、相談・支援体制の充実に努 めていく。 ・特別支援児童生徒の学用品等 及び給食費の負担軽減を継続し て行っていく。 ・準要保護児童生徒の学用品等 及び給食費の負担軽減を継続し て行っていく。 ・今後も継続して実施していく。 	<p>A</p>
<p>2) 教職員の 資質の向上</p> <p>ア) 教職員 研修や研究活 動の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・北竜町教育振興会等の取り組みを通じて、 教職員の指導体制の充実を図るとともに、 指導力向上に向けた研修会等を実施した。 また、教科毎等によるサークル研修を積極 的に進め、その活動の成果を紀要にまとめ た。 ・学校における働き方改革を推進するアクシ ョンプランを基に教職員の働く環境の改善 に取り組んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに教職員の専門性を高め るため研修会に積極的に参加で きる体制づくりの支援を図る。 また学習指導要領の改訂によ る多様化する教育に対して対応 できるよう継続して支援してい く。 ・今後も継続して実施していく。 	<p>A</p>
<p>イ) その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校管理者と密接に連携し、教職員の服務 規律について指導監督を推進した。 ・教職員のメンタル的不調を未然に防止する ためストレスチェックを実施した。 ・その他教職員への助成事業状況 校長会、教頭会補助金 170千円 教育振興会補助金 478千円 教職員健康診断負担金 486千円 教職員人間ドック負担金 96千円 教職員ストレスチェック 50千円 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続的に実施していく。 ・多様化する教育に対して対応 できるよう継続して支援してい く。 	<p>A</p>
<p>3) 学校施 設・設備の整</p>			

令和7年度（令和6年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

<p>備充実</p> <p>ア) 安全な学校の整備</p> <p>イ) 施設の在り方に関する検討</p> <p>ウ) ICT教育の整備</p> <p>4)開かれた、信頼される学校づくり</p> <p>ア) コミュニティ・スクールの導入</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達がより良い環境の中で、充実した教育が受けられるよう安心して学べる環境を整備するため、下記のとおり修理を行った。 教職員の働きやすい環境を整備するため、職員室及び校長室のエアコン設置や校務支援システムを導入した。 <p>学校施設整備の主な改修状況</p> <p>小学校</p> <p>地下タンクライニング工事 2,365 千円</p> <p>エアコン設置工事 554 千円</p> <p>エアコン室外機修理 168 千円</p> <p>中学校</p> <p>エアコン設置工事 554 千円</p> <p>体育館センターネットワークワイヤー修理 191 千円</p> <p>屋外給水管漏水修理 322 千円</p> <p>体育館床修理 220 千円</p> <p>教室ストーブ修理 210 千円</p> <p>体育館床修理 248 千円</p> <p>走り幅跳び砂場修理 283 千円</p> <p>学校教材備品等の主な整備状況</p> <p>小学校</p> <p>児童用イス 123 千円</p> <p>体育館用気化式冷風機 409 千円</p> <p>中学校</p> <p>アルトサックス 267 千円</p> <p>体育館用気化式冷風機 409 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後、益々施設の老朽化が進む各校において、将来に向け施設整備方針とした公共施設再配置計画を策定した。 GIGA スクール構想のもと、一人一台端末を有効的に活用した授業体制の構築とオンライン授業の実現に努めた。（再掲） 小中学校にデジタル教材を導入し、より ICT を友好的に活用できる授業体制の整備に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> 学校と地域との交流や、学校経営に関する評価を行い、地域に信頼された学校づくりを目指し、コミュニティ・スクール事業を推進した。 学校開放事業を实践し、少年団活動や地域住民に施設開放を行った。 地域住民との交流体験事業として「そば打 	<ul style="list-style-type: none"> 令和11年度の義務教育学校開校予定に合わせ、計画的に改修工事など進めていく。 また、急な故障等は児童生徒への安全性を都度判断し、必要な対処を実施していく。 学校と連携し教材教具等の整備を図っていく。 <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度より2カ年かけ、「北竜町学校教育基本・学校複合施設基本計画」を策定した。 今後も効果的な活用事例を研究し、児童生徒の学習意欲を高めることができるよう努める。 <ul style="list-style-type: none"> 今後も継続して実施していく。 小学5年生、中学1年生を対象 	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>
---	---	---	-------------------------------------

令和7年度（令和6年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

<p>5) 総合的な子どもの安全対策の推進</p> <p>ア) 見守り活動の推進</p> <p>イ) その他</p>	<p>ち体験」を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路の安全対策として、地域ボランティア活動とした「見守りサポーター」事業を推進した。 ・スクールバス運行業務が安全且つ円滑に進められるよう業務委託先を連携し実施した。 	<p>に保護者や担任教諭を交え実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続して実施していく。 ・安全運転と事故防止に努め、全町的な視点に立った児童生徒の通学対策に努める。 <p>今後も利用対象児童生徒数や運行経路に合わせ、バスの車種や経路等を見直し効率的な運行が必要である。</p>	<p>A</p> <p>B</p>
--	---	--	-------------------

令和7年度（令和6年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価																																										
2.生涯学習の充実	<p>・今後施設の建て替えを控えているが、老朽化により修繕が必要な箇所が出てくるため、施設の維持に必要な修繕等を行った。</p> <p>社会教育施設整備の主な改修状況</p> <p>①公民館</p> <table><tr><td>屋外足洗い場カラン修繕</td><td>17 千円</td></tr><tr><td>マルチ冷房機修繕</td><td>40 千円</td></tr><tr><td>自動火災報知設備修繕</td><td>28 千円</td></tr><tr><td>誘導灯修繕</td><td>12 千円</td></tr><tr><td>講堂安定器修繕</td><td>27 千円</td></tr><tr><td>昇降機蓄電池取替修繕</td><td>43 千円</td></tr><tr><td>教育長室建具修繕</td><td>60 千円</td></tr><tr><td>エントランス窓硝子修繕</td><td>109 千円</td></tr></table> <p>②改善センター</p> <table><tr><td>温水ボイラー温水主幹漏洩修繕</td><td>64 千円</td></tr><tr><td>真空式温水ボイラー修繕</td><td>171 千円</td></tr><tr><td>芝刈り機修繕</td><td>8 千円</td></tr><tr><td>消火器格納箱修繕</td><td>43 千円</td></tr><tr><td>除雪機バッテリー修繕</td><td>29 千円</td></tr></table> <p>③生きがいセンター</p> <table><tr><td>燃焼器具修繕</td><td>11 千円</td></tr><tr><td>共立刈払機修繕</td><td>53 千円</td></tr></table> <p>④美葉牛研修センター</p> <table><tr><td>芝刈機修繕</td><td>46 千円</td></tr></table> <p>⑤図書館・郷土資料館</p> <table><tr><td>資料館誘導灯修繕</td><td>30 千円</td></tr><tr><td>資料館複層硝子取付修繕</td><td>125 千円</td></tr></table> <p>社会教育施設備品等の整備状況</p> <p>①公民館</p> <p>なし</p> <p>②改善センター</p> <p>なし</p> <p>③生きがいセンター</p> <p>なし</p> <p>④美葉牛研修センター</p> <table><tr><td>座卓テーブル 12 台</td><td></td></tr><tr><td>座椅子 36 脚</td><td>363 千円</td></tr></table> <p>⑤図書館・郷土資料館</p> <table><tr><td>図書館用図書</td><td>500 千円</td></tr></table>	屋外足洗い場カラン修繕	17 千円	マルチ冷房機修繕	40 千円	自動火災報知設備修繕	28 千円	誘導灯修繕	12 千円	講堂安定器修繕	27 千円	昇降機蓄電池取替修繕	43 千円	教育長室建具修繕	60 千円	エントランス窓硝子修繕	109 千円	温水ボイラー温水主幹漏洩修繕	64 千円	真空式温水ボイラー修繕	171 千円	芝刈り機修繕	8 千円	消火器格納箱修繕	43 千円	除雪機バッテリー修繕	29 千円	燃焼器具修繕	11 千円	共立刈払機修繕	53 千円	芝刈機修繕	46 千円	資料館誘導灯修繕	30 千円	資料館複層硝子取付修繕	125 千円	座卓テーブル 12 台		座椅子 36 脚	363 千円	図書館用図書	500 千円	<p>・数年後の施設複合化に向けて、必要な修繕や工事、備品の見極めを行いながら今後も利用者が安全・快適に利用できるよう施設の整備を行っていく。</p>	A
屋外足洗い場カラン修繕	17 千円																																												
マルチ冷房機修繕	40 千円																																												
自動火災報知設備修繕	28 千円																																												
誘導灯修繕	12 千円																																												
講堂安定器修繕	27 千円																																												
昇降機蓄電池取替修繕	43 千円																																												
教育長室建具修繕	60 千円																																												
エントランス窓硝子修繕	109 千円																																												
温水ボイラー温水主幹漏洩修繕	64 千円																																												
真空式温水ボイラー修繕	171 千円																																												
芝刈り機修繕	8 千円																																												
消火器格納箱修繕	43 千円																																												
除雪機バッテリー修繕	29 千円																																												
燃焼器具修繕	11 千円																																												
共立刈払機修繕	53 千円																																												
芝刈機修繕	46 千円																																												
資料館誘導灯修繕	30 千円																																												
資料館複層硝子取付修繕	125 千円																																												
座卓テーブル 12 台																																													
座椅子 36 脚	363 千円																																												
図書館用図書	500 千円																																												
2) 生涯学習指導者の確保	<p>・多様化する住民ニーズに対応できる様、各分野における指導者等の確保に向けて、生涯学習人材バンクを整理した。</p>	<p>・学校授業やコミュニティ・スクール事業等でも活用できる人材バンクの再構築に努める。</p>	A																																										

令和7年度（令和6年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
3) 生涯学習情報の提供	・「広報ほくりゅう」や町HPを活用し、毎月の生涯学習情報等を発信した。ペーパーレス化が進む中で、ホームページや防災無線を使った事業の周知に力を入れ、町民に広く情報を提供することができた。	・引き続き各機関と連携を取り、生涯学習の情報を発信していく。	B
4) 生涯の各期に応じた社会教育事業の推進			
ア) 子育て等、家庭教育支援の充実	・親子で参加できる体験事業を開催し、事業を通じて親子間の交流を深めることができた。 ・学校及び町PTA連合会等と協力し、子どもも参加できる体験型の家庭教育講座を開催した。	・マンネリ化しないよう、ニーズを把握し、家庭教育の支援に役立つような事業を展開していく。 ・今後も体験型の家庭教育講座を開催する要望が多いため、ニーズにあったものを展開していく。	A
イ) 家庭・学校・地域連携による青少年教育の推進	・地域の高齢者が子どもとふれあう機会を提供し、昔の遊びや生活文化の伝承体験に取り組んだ。	・子どもと高齢者のふれあい事業は人気事業でもあることから引き続き昔遊びや生活文化の伝承体験を行う機会を作っていく。	A
ウ) 各社会教育団体への支援並びに多様な学習機会の提供	・町子ども会との連携事業として「リーダーキャンプ」を開催した。 ・北空知圏教育委員会の共同事業による「北空知シニアリーダー研修会」（リーダー養成研修）を開催した。 ・町文化連盟と連携し、各サークルや団体等への加入促進及び新規サークル団体の育成支援に努めた。	・子どもの数も減り、隣の子ども会と合同で活動を行うところもでてきている。引き続き継続して活動を行えるよう支援していく。 ・シニアリーダー研修会については、中学生が他の市町に比べ継続的に参加ができていたため、引き続き学校と連携し、事業への理解を深め、中学生が参加しやすいような体制作りをしていく。 ・引き続き、各サークルや団体が活動できるよう支援を行っていく。	B
エ) 高齢社会における生活課題等に対応した学習機会の提供	・高齢者大学（ひまわり大学）や生きがいセミナー（カラオケ教室）を開催し、ニーズに対応した講座の開催に努めた。 ・町住民課と連携し、高齢者向け講座等の準備及び施設の提供に努めた。	・高齢者大学については人口が減っている中、多くの人に参加してくれているので、引き続きニーズに合う講師選定を行う。 ・生きがいセミナーで学習した成果が文化祭の発表の際に現れてきている。継続して実施したい。	A

令和7年度（令和6年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
5) 読書活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの読書活動を促進していくと共に、保護者に向け幼少期からの本の重要性に関する講座（読み聞かせ教室）を行った。 ・乳幼児を対象とした「ブックスタート事業」を町保健師と連携し推進するとともに、保育園への出張読み聞かせを行い、小さい子どもの本に触れる機会の拡充に努めた。 ・小中学校と連携し移動図書事業を推進し、子ども達が本に触れる機会の拡大に努めた。 ・利用者のニーズに対応するため、新刊等のリクエスト調査を実施した。 ・図書館ボランティアを配置し、図書館の運営を協力してもらうことができた。 ・道立図書館並びに近隣4町の図書館と連携した本の貸出利用を推進した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・例年実施している図書館や本に興味を持ってもらうきっかけとなる工作教室は開催できなかった。次年度は開催できるように準備をしていく。 ・引き続き住民課と連携し、ブックスタート事業を実施していくとともに、保育園とも連携し次年度も小さい子どもに本に触れる機会を作っていく。 ・移動図書についても引き続き子ども達が本に触れる貴重な機会なので、多くのジャンルの本に触れるよう選書していく。 ・本の購入については引き続き町民のニーズに合ったものを選定し購入していく。 ・図書館ボランティアについては、次年度も引き続き行って貰えるよう、ボランティアの方と連携をしっかりとっていく。 ・本の貸出利用の推進についても、引き続き行っていく。 	A
3. 青少年の健全育成			
1) 青少年健全育成体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭（保護者）、地域、学校、町教委が一体となり、青少年の健全育成活動の推進に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々変化していく青少年を取り巻く問題について、各機関と連携し、情報収集に努める。 	B
2) 非行防止活動等の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回開催するいじめ対策連絡協議会の際に、深川警察署（生活安全課長）より、直近の道内及び深川警察署管轄内における青少年犯罪及び犯罪に巻き込まれるといった事案についての情報提供をいただき、全参加関係者（各機関）と共に確認する機会を設定した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き非行防止についても各機関と連携を取り、会議での情報共有等から広く関係者に情報を周知できるよう努める。 	A
3) 家庭・地域の教育力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・各校と連携し、家庭教育や子育て支援等に関する情報等を発信するよう努めた。 ・地域で子どもを育てる機運を醸成するため、本町における教育的資源や人材等の活用を学校の授業で活用を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・CSの活動の一環で、地域の人材が学校の授業で活躍するなどの機会を引き続き創出していく。 	A

令和7年度（令和6年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
4) 青少年の体験・交流活動等の促進	<p>・通年において、青少年の様々な体験交流活動、更には文化やスポーツ活動等の機会を設け、青少年活動の充実と活性化を促しました。</p> <p>社会教育事業 子どもと高齢者のふれあい事業 年8回 子ども会事業「リーダーキャンプ」 「わんぱく夏祭り」参加 北空知シニアリーダー・ステップアップ研修会 親子体験教室 年2回 北竜未来ユース 親子映画鑑賞会 児童・生徒芸術鑑賞の旅 読み聞かせ教室 出張読み聞かせ（保育園）</p> <p>社会体育事業 キッズエアロビクス 走り方教室 夢の教室 キッズアクア 水辺の安全教室 初心者・中級者水泳教室 教育長旗少年野球大会 水中レクリエーション大会 海洋レクリエーション体験 親子パークゴルフ教室（体験の風事業含） 小学生バレーボール大会 初心者スキー教室 トレーニングルーム利用促進事業</p>	<p>・子どもの数が減少傾向にある中、文化・スポーツ活動の体験を通して豊かな心を育めるよう今後もニーズに合った事業を展開していく。</p> <p>・各少年団とも連携し、多くの子ども達に文化やスポーツの体験を行ってもらえるよう引き続き連携を取っていく。</p>	A
4. 芸術・文化の振興 1) 文化芸術団体、指導者の育成	<p>・町文化連盟と連携し、各サークルや団体等への加入促進及び新規サークル団体の育成支援に努めた。</p> <p>・町民主体の文化芸術活動の活性化を目指し広報等で文化祭の出演者を募集した。</p>	<p>・団体の活動を継続するためにも新規の加入者確保が課題なので各機関と連携し、情報の発信や活動支援を行っていく。</p>	B
2) 文化芸術にふれる機会の充実	<p>・町民文化祭や各サークル、団体等における活動の成果が発表できる機会の充実に努めた。</p> <p>・子ども映画鑑賞会や芸術の旅を実施し、多様な芸術作品等にふれる機会に努めた。</p>	<p>・文化・芸術に触れる機会を設けられるように、旅の事業を実施しているが、文化的な要素を町の施策に合わせたものにしていくことも検討していく。</p>	A
3) 文化財の保存・活用	<p>・町指定無形文化財である真竜獅子舞（保存会）への支援を継続して進めると共に、郷土資料の適正な管理運用に努めた。</p>	<p>・引き続き団体の支援を行っていく。</p>	B

令和7年度（令和6年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会体育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
5. スポーツの振興 1) スポーツ施設の整備充実	<p>・町民が安心して利用ができるよう、利用ニーズや老朽化状況を把握すると共に、各スポーツ施設個別施設計画を基とした管理運営を進め、指定管理者と連携し、一層の利用促進に努めた。</p> <p>スポーツ施設整備の主な改修状況</p> <p>①スキー場 スキー場圧雪車点検修繕 891 千円</p> <p>②野球場 なし</p> <p>③パークゴルフ場 休憩室 窓ガラス修繕 16 千円 芝刈り機 タイヤ修繕 24 千円</p> <p>④B & G 海洋センター なし</p> <p>スポーツ施設備品等の整備状況</p> <p>①スキー場 なし</p> <p>②野球場 トラクター 2,400 千円</p> <p>③パークゴルフ場 ステンレスホールカップ ・ピン 36 本 682 千円</p> <p>④B & G 海洋センター なし</p> <p>スポーツ施設の指定管理状況</p> <p>①スキー場 3,865 千円</p> <p>②野球場 5,299 千円</p> <p>③パークゴルフ場 15,380 千円</p> <p>④B & G 海洋センター 5,370 千円</p>	<p>・スポーツ施設の運営については指定管理業務を委託しており、指定管理先と協議しながら今後も利用者が安全で快適に使用できる施設整備を行っていく。</p> <p>・老朽化している施設や物品については更新や改修時期を財政部局と連携を取り、計画的に進めていく。</p> <p>・野球場のトラクター（グラウンドマスターとして利用）を更新した。</p> <p>・指定管理者側から要望のあったパークゴルフ場のステンレスホールカップとピンを更新した。</p> <p>・パークゴルフ場の芝刈り機も上記同様、更新が必要になってくる可能性が高い（指定管理からの要望有）</p> <p>・プールの水槽についても、漏水が見られ、B&Gの助成金も視野に入れつつ引き続き改修の計画を立てる必要がある。</p>	A
2) スポーツ団体、指導者の育成	<p>・町体育協会加盟団体や各スポーツ少年団等への組織支援は基より、各団体指導者に対するスキルアップ研修会等への情報提供並びに支援に努めた。</p> <p>指導者資格に対する支援状況 なし</p>	<p>・少年団指導者の必要な資格については、毎年予算編成時期に調査し、連携を取りながら資格取得に向けての支援を行っていく。</p>	A

令和7年度（令和6年度事業）主要施策の「点検・評価」

社会体育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
3) 多様なスポーツ活動の普及促進	<p>スポーツ振興団体への支援状況</p> <p>体育協会補助金 1,040 千円</p> <p>スポーツ少年団本部補助金 130 千円</p> <p>少年野球教室開催助成 40 千円</p> <p>少年団交流事業費助成 140 千円</p> <p>・各スポーツ事業（大会等）に関する情報は町広報誌を活用して発信し、町民のスポーツ、健康づくりに対する意識の高揚に努めると共に、参画を促すよう進めた。</p> <p>・誰もが気軽に参加できるフロアカーリングの大会なども行った。</p> <p>※その他、各種事業詳細等は社会体育実施内容を参照</p>	<p>・スポーツ振興団体への支援についても、引き続き各団体と連携を取り適切な支援を行っていく。</p> <p>・引き続きどの年代も気軽に参加できる軽スポーツ事業の企画や周知を図る。</p> <p>・町民のニーズを調査し、時代に合ったものを提供できるよう、情報集等を引き続き行う。</p> <p>・ニュースポーツの情報を定期的に集め、年1回の開催ではなく、要望があれば複数回開催できるように検討していく。</p>	A

教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会の開催状況及び審議件数

北竜町教育委員会の会議は、年10回の定例会及び特に必要と認められた場合に臨時会を開催しており、本年度は臨時会1回の開催でした。

(開催期間 令和6年4月～令和7年3月)					
会 議	年 月 日	報告件数	承認	議案件数	選挙
第 1 回 臨 時 会	令 和 6 年 4 月 9 日	1		2	
第 4 回 定 例 会	令 和 6 年 4 月 3 0 日	1	1	2	
第 5 回 定 例 会	令 和 6 年 6 月 1 7 日	6	2	4	
第 6 回 定 例 会	令 和 6 年 7 月 3 0 日	2	1		
第 7 回 定 例 会	令 和 6 年 8 月 2 7 日	1	1	4	
第 8 回 定 例 会	令 和 6 年 1 0 月 2 8 日	1	1	2	
第 9 回 定 例 会	令 和 6 年 1 1 月 2 7 日	1	1	1	
第 1 0 回 定 例 会	令 和 6 年 1 2 月 1 7 日	1	1	2	
第 1 回 定 例 会	令 和 7 年 1 月 3 0 日	3		1	
第 2 回 定 例 会	令 和 7 年 2 月 2 6 日	1	1	3	
第 3 回 定 例 会	令 和 7 年 3 月 2 5 日	1		7	
合 計		19	9	28	

(2) 条例、規則等の制定・改定状況

令和6年度条例、規則等の制定及び一部改正、廃止については、規則制定1件、規則改正2件、要綱制定1件、要綱改正4件、要領制定1件、要領改正2件、規定改正1件の計12件となっております。

- ・北竜町部活動地域移行推進協議会設置規則の制定について (令和 6年 6月 1日施行)
- ・北竜町文化・スポーツ振興派遣事業助成要綱の一部改正 (令和 6年 6月 1日施行)
- ・北竜町中体連等参加助成金交付要綱の一部改正 (令和 6年 4月 1日施行)
- ・北竜町立学校職員の在宅勤務実施要領の制定について (令和 6年 4月 1日施行)
- ・北竜町立学校職員服務規程の一部改正 (令和 6年 9月 1日施行)
- ・(仮称)北竜町総合学習複合交流センター設立準備委員会設置要綱の制定について (令和 7年 4月 1日施行)
- ・北竜町教育委員会事務局規則の一部改正 (令和 7年 4月 1日施行)
- ・北竜町教育委員会活動評価委員設置規則の一部改正 (令和 7年 4月 1日施行)
- ・市町村立学校職員評価制度に伴う評価結果苦情申出取扱要領の一部改正 (令和 7年 4月 1日施行)
- ・北竜町生涯学習人材バンク実施要領の一部改正 (令和 7年 4月 1日施行)
- ・北竜町小・中学校連携会議設置要綱の一部改正 (令和 7年 4月 1日施行)
- ・北竜町通学路安全推進会議設置要綱の一部改正 (令和 7年 4月 1日施行)

(3) 教育委員の活動状況（抜粋）

教育委員会は、定例会や臨時会のほか町内小・中学校の入・卒業式への出席など、各種教育団体の行事への参加や学校訪問などを行っております。

月 日	活 動 内 容	会 場
4 月 1 日	令和6年度永年勤続者表彰及び辞令交付式	議 場
4 月 1 日	令和6年度教育委員会辞令交付式	公 民 館 講 堂
4 月 1 日	令和6年度北竜町立学校職員辞令交付式	公 民 館 講 堂
4 月 9 日	第1回教育委員会臨時会	公 民 館 講 堂
4 月 10 日	令和6年度北竜町パークゴルフ協会総会	公 民 館 講 堂
4 月 11 日	空知管内教育委員会協議会総会	岩 見 沢 市
4 月 11 日	第1回空知管内教育長会議	岩 見 沢 市
4 月 11 日	第1回第5採択地区教科書選択教育委員会	岩 見 沢 市
4 月 12 日	令和6年度北竜町文化連盟総会	公 民 館 講 堂
4 月 16 日	第2回北竜町議会定例会	本 会 議 場
4 月 19 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
4 月 19 日	北空知地区教育支援協議会総会	深 川 市
4 月 19 日	北空知教育委員会教育長会議	深 川 市
4 月 24 日	第1回校長・教頭合同会議	公 民 館 講 堂
4 月 25 日	第1回公立高等学校配置計画地域別検討協議会（Web会議）	教 育 長 室
4 月 30 日	第4回教育委員会定例会	公 民 館 講 堂
5 月 1 日	第1回北竜町社会教育委員会議	公 民 館 講 堂
5 月 2 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
5 月 10 日	第2回北竜町議会臨時会	本 会 議 場
5 月 11 日	春のフットパス	町内特設コース
5 月 16 日	令和6年度 ひまわり大学「入学式」	公 民 館 大 ホール
5 月 16 日	北海道町村教育委員会連合会総会	札 幌 市
5 月 17 日	北竜町開拓記念式並びに表彰条例に基づく功労者表彰式	開 拓 記 念 碑 前 福 祉 センター
5 月 20 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
5 月 24 日	空知教育局義務教育指導監訪問	教 育 長 室
5 月 25 日	子どもと高齢者のふれあい事業「開講式・農園種まき」	公 民 館 大 ホール 他
6 月 3 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
6 月 10 日	教育長杯パークゴルフ大会	ひ ま わ り パ ー ク ゴ ル フ 場
6 月 11 日	空知教育局長訪問	公 民 館 講 堂
6 月 13 日	第3回北竜町議会臨時会	本 会 議 場
6 月 14 日	令和6年度北竜町議会庁内行政視察	町 内
6 月 15 日	戦没者慰霊祭	和 忠 魂 碑

月 日	活 動 内 容	会 場
6 月 17 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
6 月 17 日	第5回教育委員会定例会	公 民 館 講 堂
6 月 21 日	第2回校長・教頭合同会議	公 民 館 講 堂
6 月 21 日	町内会長会議	すこやかセンター 集 団 検 診 指 導 室
6 月 26 日	令和6年度中学校体育連盟北空知大会観戦(バレー部・野球部・卓球部)	妹 背 牛 町 外
6 月 28 日	北竜消防演習	役 場 庁 舎 北 側 駐 車 場
7 月 1 日	辞令交付式	議 場
7 月 1 日	教育委員会辞令交付式	教 育 長 室
7 月 1 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
7 月 5 日	令和6年度中学校体育連盟空知大会観戦(バレー部・卓球部)	滝 川 市 外
7 月 8 日	株式会社北竜振興公社取締役会	サンフラワーパーク 北 竜 温 泉
7 月 12 日	第2回空知管内教育長会議 (Zoom)	教 育 長 室
7 月 16 日	交通安全町民集会	公 民 館 大 ホール 他
7 月 16 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
7 月 16 日	六陵連合会訪問	教 育 長 室
7 月 17 日	北海道市町村教育委員会研修会兼道内視察研修 ～18日	札 幌 市
7 月 18 日	いじめ問題対策連絡協議会	公 民 館 講 堂
7 月 22 日	第3回校長・教頭合同会議	公 民 館 第 1 研 修 室
7 月 24 日	第5採択地区教科書採択第1回小部会	深 川 市
7 月 26 日	短期語学留学中学生挨拶来庁	応 接 室
7 月 27 日	第34回教育長旗争奪北空知少年野球大会	町 営 野 球 場
7 月 29 日	第5採択地区教科書採択第2回小部会	深 川 市
7 月 30 日	第6回教育委員会定例会	公 民 館 講 堂
8 月 5 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
8 月 11 日	THE太鼓まつりIN北竜2024	ひまわりの里
8 月 19 日	短期語学留学中学生帰国挨拶来庁	応 接 室
8 月 19 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
8 月 20 日	戦没者追悼式	公 民 館 大 ホール
8 月 21 日	まちづくり懇談会 ～22日	公 民 館 外
8 月 26 日	監査委員決算審査理事者報告	町 長 室
8 月 26 日	北教組「全道キャラバン」訪問	町 長 室
8 月 27 日	教育施設調査	公 民 館 他
8 月 27 日	第7回教育委員会定例会	公 民 館 講 堂
8 月 28 日	北空知圏学校給食組合教育長会議	深 川 市
8 月 28 日	北空知圏学校給食組合教育委員会	深 川 市

月 日	活 動 内 容	会 場
8 月 28 日	学校教育基本方針及び学校等複合施設基本計画に係る地域住民懇談会	公 民 館 大 ホール
9 月 2 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
9 月 4 日	敬老会	老人福祉センター
9 月 6 日	第1回文化祭実行委員会	公 民 館 講 堂
9 月 7 日	北竜中学校学校祭	北 竜 中 学 校
9 月 10 日	JBC野球少年団全道大会出場報告	応 接 室
9 月 11 日	第3回議会定例会（～9/13）	議 場
9 月 11 日	決算審査特別委員会（～9/13）	議 場
9 月 13 日	決算審査特別委員会理事者報告	町 長 室
9 月 14 日	秋のフットパス	町内特設コース
9 月 24 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
10 月 1 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
10 月 5 日	レッツゴーパークゴルフ大会（親子パークゴルフ教室）	ひ ま わ り パ ー ク ゴ ル フ 場
10 月 9 日	教職員教育長面談（北中）	北 竜 中 学 校
10 月 9 日	小中学校教職員人事推進会議（Zoom）	教 育 長 室
10 月 9 日	女性教職員活躍推進会議（Zoom）	教 育 長 室
10 月 10 日	ひまわりオリンピック大会	改 善 セ ン ター 体 育 館
10 月 11 日	教職員教育長面談（真小）	真 竜 小 学 校
10 月 16 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
10 月 16 日	第1回教育委員会活動評価委員会議	公民館第1研修室
10 月 17 日	町村教育委員会連合会教育長部会研修会	札 幌 市
10 月 19 日	真竜小学校学習発表会	真 竜 小 学 校
10 月 23 日	第2回教育委員会活動評価委員会議	公民館第1研修室
10 月 24 日	第4回校長・教頭合同会議	公 民 館 講 堂
10 月 24 日	第2回北空知教育長会議	深 川 市
10 月 28 日	第8回教育委員会定例会	公 民 館 講 堂
11 月 1 日	空知校長会教育懇談会	岩 見 沢 市
11 月 2 日	北竜町町民文化祭 ～3日	公 民 館 外
11 月 5 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
11 月 5 日	北竜町パークゴルフ協会納会	味 処 八 八
11 月 6 日	学校基本方針及び複合施設基本計画検討委員会	公 民 館 講 堂
11 月 8 日	教職員人事1次協議	岩 見 沢 市
11 月 10 日	教育委員道外研修	岡 山 県 外
11 月 15 日	教育振興会研究集会	真 竜 小 学 校
11 月 15 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室

月 日	活 動 内 容	会 場
11 月 15 日	家庭教育学級	公 民 館 大 ホ ー ル
11 月 18 日	北海道教育委員会中島教育長と北空知 5 町教育長との情報交換会	沼 田 町
11 月 19 日	北空知圏学校給食組合教育長会議	深 川 市
11 月 19 日	北空知圏学校給食組合教育委員会	深 川 市
11 月 22 日	B & G 全国教育長会議	東 京 都
11 月 24 日	部活動の地域移行広域連携セミナー	公 民 館 大 ホ ー ル
11 月 25 日	学校教育基本方針及び学校等複合施設基本計画に係る地域住民懇談会	公 民 館 大 ホ ー ル
11 月 27 日	夢の教室	真 竜 小 学 校
11 月 27 日	第9回教育委員会定例会	公 民 館 講 堂
11 月 27 日	議会総務産業常任委員会	委 員 会 室
11 月 29 日	女性連絡協議会年末総会	公 民 館 講 堂
11 月 30 日	女性レクリエーション大会	改 善 セ ン タ ー 多 目 的 ホ ー ル
12 月 2 日	定例課長等会議	す こ や か セ ン タ ー 会 議 室
12 月 3 日	空知管内市町教育委員会教育長会議	岩 見 沢 市
12 月 10 日	いじめ根絶集会	北 竜 中 学 校
12 月 10 日	町内会長会議	す こ や か セ ン タ ー 集 団 検 診 指 導 室
12 月 10 日	町内会長会議懇親会	お 食 事 処 向 日 葵
12 月 12 日	第4回北竜町議会定例会	本 会 議 場
12 月 12 日	議会懇談会	サンフラワーパーク 北 竜 温 泉
12 月 17 日	いじめ問題対策連絡協議会	公 民 館 講 堂
12 月 17 日	第10回教育委員会定例会	公 民 館 講 堂
12 月 17 日	教育関係者合同懇談会	サンフラワーパーク 北 竜 温 泉
12 月 19 日	株式会社北竜振興公社監査	サンフラワーパーク 北 竜 温 泉
12 月 19 日	株式会社北竜振興公社取締役会	サンフラワーパーク 北 竜 温 泉
12 月 19 日	第5回校長・教頭合同会議	公 民 館 講 堂
12 月 20 日	教育局義務教育指導監訪問	教 育 長 室
12 月 20 日	北空知教育長会議	深 川 市
12 月 23 日	退任挨拶廻り ～24日	北 ・ 中 空 知 管 内 町 内
12 月 25 日	第4回北竜町議会臨時会	本 会 議 場
12 月 30 日	御用納め	役 場 庁 舎
1 月 4 日	令和 7 年 20歳を祝う会	公 民 館 大 ホ ー ル
1 月 6 日	御用始め	本 会 議 場
1 月 6 日	教育委員会辞令交付式	教 育 長 室
1 月 6 日	議会新年交礼会	お 食 事 処 向 日 葵
1 月 6 日	就任挨拶廻り ～7日	空 知 管 内 町 内

月 日	活 動 内 容	会 場
1 月 8 日	北竜消防団出初式	改 善 セ ン タ ー 多 目 的 ホ ー ル
1 月 9 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
1 月 10 日	北竜町社会福祉協議会新年のつどい	法人福祉センター
1 月 16 日	町内会長会議	すこやかセンター 集 団 検 診 指 導 室
1 月 16 日	町内会長・営農組合長合同新年会	サンフラワーパーク 北 竜 温 泉
1 月 21 日	第1回北竜町議会臨時会	本 会 議 場
1 月 22 日	第17回「B&G全国サミット」(～23日)	東 京 都
1 月 24 日	校長・教頭人事2次協議	教 育 長 室
1 月 26 日	山岸正俊氏叙勲受賞祝賀会	サンフラワーパーク 北 竜 温 泉
1 月 28 日	子ども・子育て支援事業計画検討委員会	すこやかセンター 集 団 検 診 指 導 室
1 月 30 日	第6回校長教頭合同会議	公 民 館 講 堂
1 月 30 日	第1回教育委員会定例会	公 民 館 講 堂
2 月 3 日	三役会議	町 長 室
2 月 3 日	一般教員人事協議(2次)(Zoom開催)	教 育 長 室
2 月 3 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
2 月 3 日	行財政改革推進委員会	すこやかセンター 会 議 室
2 月 6 日	空知ゆかりの道職員と市長及び町長との交流会	札 幌 市
2 月 7 日	第2回北竜町議会臨時会	本 会 議 場
2 月 7 日	議会まちづくり等調査特別委員会	委 員 会 室
2 月 7 日	全町ミニバレーボール大会	改 善 セ ン タ ー 体 育 館
2 月 10 日	第2回未来につなぐプロモーション町民会議	役 場 2 階 会 議 室
2 月 11 日	第59回町民スキー大会	町 営 ス キ ー 場
2 月 13 日	空知管内教育推進の重点に係る会議(Zoom開催)	教 育 長 室
2 月 15 日	子どもと高齢者のふれあい事業「閉講式」	改 善 セ ン タ ー 体 育 館
2 月 18 日	北空知圏学校給食組合教育長会議	深 川 市
2 月 20 日	北竜町女性連絡協議会年始総会	公 民 館 講 堂
2 月 25 日	北空知教育委員会委員研修	秩 父 別 町
2 月 26 日	北竜町交通安全協会定期総会	公 民 館 講 堂 大 ホ ー ル 他
2 月 26 日	第2回教育委員会定例会	公 民 館 講 堂
3 月 3 日	三役会議	町 長 室
3 月 4 日	議会運営委員会	すこやかセンター 委 員 会 室
3 月 5 日	定例課長等会議	すこやかセンター 会 議 室
3 月 7 日	酪農学園大学共同研究発表	すこやかセンター 集 団 検 診 指 導 室
3 月 6 日	空知管内公立学校長等研修会(Zoom)	教 育 長 室
3 月 11 日	第1回北竜町議会定例会(～18日)	本 会 議 場

(4) 令和6年度 北竜町教育委員会議案一覧表

会 議 名	開 催 日	開催時間	議 案 番 号	議 件 名
臨時第1回	令和6年4月9日	16時30分	報 告 第 7 号	教育行政報告について
			議 案 第 10 号	令和5年度教育費補正予算（第9号）について
			協 議 第 1 号	令和6年度教育行政執行方針について
定 例 第 4 回	令和6年4月30日	16時00分	承 認 第 6 号	令和6年第3回教育委員会定例会議事録の承認について
			報 告 第 8 号	教育行政報告について
			議 案 第 11 号	北竜町学校運営協議会（CS）委員の任命について
			議 案 第 12 号	令和6年度奨学生の選定について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定 例 第 5 回	令和6年6月17日	16時00分	承 認 第 7 号	令和6年第1回教育委員会臨時会議事録の承認について
			承 認 第 8 号	令和6年第4回教育委員会定例会議事録の承認について
			報 告 第 9 号	教育行政報告について
			報 告 第 10 号	北竜町部活動地域移行推進協議会設置規則の制定について
			報 告 第 11 号	北竜町文化・スポーツ振興派遣事業助成要綱の一部を改正する要綱について
			報 告 第 12 号	北竜町学校教育基本方針及び学校等複合施設基本計画の進捗状況について
			報 告 第 13 号	北竜町学校教育基本方針及び学校等複合施設基本計画検討委員会委員の委嘱について
			報 告 第 14 号	令和6年度教育費補正予算（第2号）について
			議 案 第 13 号	北竜町中体連等参加助成金交付要綱の一部を改正する要綱について
			議 案 第 14 号	北竜町部活動地域移行推進協議会委員の委嘱について
			議 案 第 15 号	北竜町いじめ問題対策連絡協議会委員の任命について
			議 案 第 16 号	令和6年度北竜町立学校における学校閉庁日について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定 例 第 6 回	令和6年7月30日	16時00分	承 認 第 9 号	令和6年第5回教育委員会定例会議事録の承認について
			報 告 第 15 号	教育行政報告について
			報 告 第 16 号	中学校体育連盟体育大会の成績報告について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定 例 第 7 回	令和6年8月27日	16時20分	承 認 第 10 号	令和6年第6回教育委員会定例会議事録の承認について
			報 告 第 17 号	教育行政報告について
			議 案 第 17 号	令和7年度に使用する小学校用教科用図書の採択について
			議 案 第 18 号	令和7年度に使用する中学校用教科用図書の採択について
			議 案 第 19 号	令和7年度に使用する学校教育法附則第9条に規定する小中学校用教科用図書（特別支援）の採択について
			議 案 第 20 号	令和6年度教育費補正予算（第3号）について
			そ の 他	各種行事の日程調整について

会 議 名	開 催 日	開催時間	議 案 番 号	議 件 名
定 例 第 8 回	令和6年10月28日	16時00分	承 認 第 11 号	令和6年第7回教育委員会定例会議事録の承認について
			報 告 第 18 号	教育行政報告について
			議 案 第 21 号	令和6年度準要保護児童生徒の認定について
			議 案 第 22 号	北竜町立学校職員の在宅勤務実施要領の制定について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定 例 第 9 回	令和6年11月27日	16時00分	承 認 第 12 号	令和6年第8回教育委員会定例会議事録の承認について
			報 告 第 19 号	教育行政報告について
			議 案 第 23 号	令和6年度教育費補正予算（第5号）について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定 例 第 10 回	令和6年12月17日	16時00分	承 認 第 13 号	令和6年第9回教育委員会定例会議事録の承認について
			報 告 第 20 号	教育行政報告について
			議 案 第 24 号	北竜町立学校職員服務規程の一部改正について
			議 案 第 25 号	令和6年度（令和5年度事業）教育委員会事務の点検・評価報告書について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定 例 第 1 回	令和7年1月30日	16時00分	報 告 第 1 号	教育行政報告について
			報 告 第 2 号	北竜町学校教育基本方針及び学校等複合施設基本計画について
			報 告 第 3 号	令和6年度教育費補正予算（第7号）について
			議 案 第 1 号	北竜町表彰条例に係わる表彰候補者の推薦について
			そ の 他	各種行事の日程調整について
定 例 第 2 回	令和7年2月26日	15時00分	承 認 第 1 号	令和7年度教育行政執行方針について
			報 告 第 4 号	教育行政報告について
			議 案 第 2 号	(仮称)北竜町総合学習複合交流センター設立準備委員会設置要綱の制定について
			議 案 第 3 号	令和6年度教育費補正予算（第9号）について
			議 案 第 4 号	令和7年度教育費予算案について
			そ の 他	各種行事の日程調整について

北竜町社会教育・体育事業

- ・ 令和6年度事業反省・評価
- ・ 令和7年度事業計画

【評価】

- 5 ～ 十分達成した
- 4 ～ おおむね達成した
- 3 ～ やや達成した
- 2 ～ 達成に向け努力
- 1 ～ 取り組みなし

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教1	重点項目	I 生涯学習の推進	推進項目	1) 人材の活用と情報提供
担当係	生涯学習推進係			主催 教育委員会	
生涯学習の推進					
事業名	生涯学習の推進				
趣旨	・町民に「いつでも、だれでも、どこでも、なんでも」学習のできる環境の整備を図る。 ・また、生涯学習に関わる情報について広く住民に知らせるとともに、参加を促す。				
事業内容	・毎月1回広報ほくりゅうに生涯学習の実施状況等を幅広く周知する。 ・生涯学習カレンダーを作成し、町ホームページに掲載、各団体に送付する。 ・生涯学習に関わる事業について、適宜見直しを行い、より良い事業にできるよう検討する。 ・生涯学習人材バンクを整理し、生涯学習の事業等に活用する。				
前年度	実施内容等	・毎月1回広報ほくりゅうに生涯学習の実施状況等を掲載した。 ・生涯学習カレンダーを5月、9月、1月に発行し、ホームページに掲載と各団体に送付し、町民に幅広く情報を提供した。			参加者数 ー
	反省・課題等	・コミュニティ・スクールとの連携も今後深めていく必要があるので、生涯学習人材バンクの整理は急務である。引き続き、人材の登録の呼びかけを行う。			評価 (5段階) 4
本年度	実施予定日	通年		会場	全町
	対象	全町民			
	実施内容 (予定)	・毎月1回広報ほくりゅうに生涯学習の実施状況等を幅広く周知する。 ・生涯学習カレンダーを作成し、町ホームページに掲載、各団体に送付する。 ・生涯学習に関わる事業について、適宜見直しを行い、より良い事業にできるよう検討する。 ・生涯学習人材バンクを整理し、生涯学習の事業等に活用する。			
今後	継続	見直し・廃止	理由	引き続き生涯学習の推進を図り、町民に対して広く情報提供等を行う。	

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教2	重点項目	II 青少年の健全育成	推進項目	3) 青少年事業の展開と団体の育成
担当係	生涯学習推進係	主 催			
		教育委員会			

事業名	子どもと高齢者のふれあい事業				
趣旨	高齢者のもつ豊かな経験と多様な能力を活用し、次代を担う少年に、高齢者とふれあい活動を通して、高齢者に対する尊敬と思いやり心を育てる。				
事業内容	・高齢者の人材を活用して、子どもと高齢者のふれあいを重視した活動を展開する。 ・高齢者が中心となり、高齢者が企画されるよう事業内容を工夫し、高齢者に対する敬意の心を育てる。 ・労作体験、生活伝承体験や自然遊び体験等を行う。				
前年度	実施内容等	・年8回の事業を実施し、子どもと高齢者が交流する場を設けた。 ・野菜の種まき、収穫、餅つき、豆まき、巨人一歩、雪遊びなど趣旨に沿った内容を実施した。 ・新しくJALの紙飛行機教室を実施し、高齢者と子どもと一緒に楽しめる機会も設けた(講師:JAL職員3名)	参加者数	延べ 203人	
	反省・課題等	・高齢者が中心となって事業が展開できているものと、職員が中心となっていくものがあり、もう少し高齢者が中心となって事業を展開できるようにしたい。(次年度5月の野菜の種まき前に会議などを開く) ・子どもの参加者数は児童数から考えてかなり高いので、引き続き多くの児童に参加してもらえよう事業内容を工夫していく。	評価 (5段階)	5	
本年度	実施予定日	年8回(以下の実施内容に予定)		会場	公民館・改善センター
	対象	全校児童・ふれあい推進委員			
	実施内容 (予定)	・開講式・野菜の種まき 5/25 ・フロアカラリング交流会 6/21 ・さくらんぼ作り 7/5 ・工作教室 8/6 ・農園収穫祭 9/6 ・餅つき 12/6 ・豆まき・昔遊び 1/24 ・雪遊び・閉講式 2/21			

今後	継続	見直し・廃止	理由
			引き続き児童と高齢者が触れ合う機会を設け、青少年の健全育成に努める。

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教3	重点項目	I 生涯学習の推進	推進項目	2) 成人・高齢者教育
担当係	生涯学習推進係	主 催			
		教育委員会			

事業名	ひまわり大学				
趣 旨	高齢期になってもみなお、生き生きと豊かに暮らせるよう、様々な講座や体験から、学生一人一人が自らの生きがい、を創造し、社会参加を図れるようにする。				
事業内容	・全8回の生涯学習に関わる講座を実施の他、入学式や卒業式を行う。 ・講座以外にもひまわりオンラインピクニックや見学旅行を実施する。				
前年度	実施内容等	・予定していた全講座を無事に実施することができた。 ・講座の他、見学旅行、オンラインピクニック、入学式、卒業式なども予定通り実施した。			参加者数
	反省・課題等	・学生から要望のあった講演(8月の瀬しづ)を実施することができた。 ・住民課とも連携し今年度は2講座実施した。 ・今後も、学生から要望が出た講座を実施できるように講師と調整していく。			評価 (5段階) 5
	実施予定日	年8回(以下の実施内容に予定)	会場	公民館	延べ 374人
	対象	65歳以上の町民(希望があれば60歳以上も可とする)			
本年度	実施内容 (予定)	・入学式・5月講座 5/15 桂三段氏「笑って健康」 ・6月講座 6/12 SOMPO「まおのり生命 本間駿野氏「最近話題の終活ってなに？」」 ・見学旅行 7/10 旭川・東川方面 鷺見米織氏「耳つぼ講座」 ・8月講座 8/7 ゆめた工房 鷺見米織氏「お笑いお座敷芸」 ・9月講座 9/11 芸者ぼんず(2名)「副作用無しのお笑いお座敷芸」 ・ひまわりオンラインピクニック 10/9 ・11月講座 11/13 北海道防犯教育アドバイザー 三浦浩 氏「防災について」 ・12月講座 12/11 旭川医科大学看護学講座 助教 牧野志津氏「健康寿命その先に」 ・1月講座 1/15 集落支援員 寺内昇・柳千氏「北竜町の素晴らしい15年」 ・2月講座 2/12 教育委員会職員「フロアカーリング」 ・卒業式・閉講会 3/12			

今後	継続	見直し・廃止	理由
			高齢者のいきがいづくりや生涯学習の観点により継続していく。

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教4	重点項目	Ⅱ 青少年の健全育成	推進項目	3) 青少年事業の展開と団体の育成
担当係	生涯学習推進係			主催	教育委員会

事業名	北竜未来ユース				
趣旨	地域や異世代との繋がりから、参加者の自己肯定感を高めるとともに、地域に関心を持ち、町を好きになるきっかけ作りの場を提供する。				
事業内容	・既存の社会教育・体育事業等へボランティアとして中学生以上の参加を図る。 ・研修会等を行い、参加者のスキルアップを図る。 ・参加者が事業を企画できるようにする。				
前年度	実施内容等	・今年には8名の登録者があった(過去最多) ・子どもと高齢者のふれあい、参加者のスキルアップを行った。	登録者数	8人	
	反省・課題等	・登録者は研修会で学んだ通り参加した事業での動き方や注意事項をよく守り各自目標を持って行動してくれた。 ・登録者は部活動等で毎回これらに合わせるわけではないが、部活動期間や学校側ともう一度話をし、こちらの活動にも多く関わってくれるよう参加しやすい環境作りをする。		評価 (5段階)	4
本年度	実施予定日	通年	会場	公民館・政府センター	
	対象	中学生～大学生			
本年度	実施内容 (予定)	・年度初めに未来ユース登録者の募集を行う。 ・年に数回研修会を行い、ボランティアの基礎などを学び、実践する。 ・登録者が事業の企画等を行う。 ・ふれあい、事業以外の事業にも参加してもらう。 ・未来ユースと候補生(小学校6年生の希望者)のみの研修を兼ねた事業を行う。			
今後	継続	見直し・廃止	理由	世代間交流や町づくり、人づくりの観点により継続していく。	

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教5	重点項目	Ⅱ 青少年の健全育成	推進項目	3) 青少年事業の展開と団体の育成
担当係	生涯学習推進係			主催	教育委員会(北空知1市5町)

事業名	21世紀の北空知を担う中・高校生の集い・ステップアップ研修会(北空知リーダー養成講習会)				
趣旨	北空知に住む小・中・高校生が集まり交流を図るとともに、将来の青年リーダー的存在として必要な技術の習得や意識の改革を行う。				
事業内容	・他市町の児童、生徒と交流することによって地域に戻って活躍する人材を育成する。 ・中・高校生の集いに参加した中学生はステップアップ研修会で学んだことを活かす。				
前年度	実施内容等	・12月に実施した中・高校生の集いには中学生1名が参加し、自主性を伸ばすプログラムを行った(北竜町はアイスブレイク担当) ・3月に実施したステップアップ研修会には児童11名、生徒が4名参加し、他市町の小中学生と交流した(北竜町は第2ホ①を担当)		参加者数	延べ16名
	反省・課題等	・北空知全体での話になるが、運営方法の見直しをした方が良い。 ・高校生の参加率が悪いいため、時期の調整などにも必要になってくる。		評価(5段階)	5
本年度	実施予定日	12月末・3月末	会場	ネイバル源川	
	対象	12月末は中学生～高校生、3月末は小学4年生～中学生			
本年度	実施内容(予定)	・12月末・3月末に各研修会を実施			
今後	継続	見直し・廃止	理由	地域で活躍できる人材の発掘、育成、他地域との繋がり作りをする必要があるため	

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教6	重点項目	1 生涯学習の推進	推進項目	2) 成人・高齢者教育
担当係	生涯学習推進係		主催	教育委員会	

事業名	20歳を祝う会					
趣旨	年齢は引き下げられたが、改めて成人になったことを自覚する機会にし、新成人を祝福し激励する。					
事業内容	20歳対象者に式典などを行う。					
前年度						
	実施内容等	・20歳対象者に式典、交流会を行った。 ・北竜大歳にアトラクションを依頼し、演奏してもらった。			参加者数	9名
	反省・課題等	・特になし。 ・少子化の影響により参加者数が少なくなることが予想される。 ・交流会の見直し(必要かどうかも)			評価(5段階)	5
本年度	実施予定日	1月10日	会場	公民館		
	対象	20歳対象者				
	実施内容(予定)	・20歳対象者に式典などを行う。				

今後	継続	見直し・廃止	理由	未来を担う対象者に大人としての自覚を持って貰うためにも引き続き実施していく必要がある。
----	----	--------	----	---

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教7	重点項目	1 生涯学習の推進	推進項目	2) 成人・高齢者教育
担当係	生涯学習推進係		主催	教育委員会	

事業名	公民館講座(成人向け)					
趣旨	成人を対象に、講座を通して新たな趣味作りや人と人との繋がりを形成する。					
事業内容	・料理教室 ・押し花教室 ・プラモデル教室 ・書画教室					
前年度	実施内容等	・料理教室:身近にある食材の有効活用できる地産地消レシピを学ぶ場を設けた。 (講師:役場栄養士 1回) ・押し花教室:押し花アートを1人1人完成させ、作った作品を文化祭で展示した。 (講師:久米谷恵子氏 1回) ・プラモデル教室:初心者向けと中級者向けに分かれ、初心者には教委が用意した機材を用意し、中級者は自分の作品の仕上げにプラモデルを持参し、作品の完成後などの体験も行った。(講師:佐藤健司氏 1回) ・書画教室:絵手紙や鉛筆など絵をかき、作品を参加者同士で見せ合い、交流を行った。(講師:瀬戸正氏 3回)			参加者数 (延べ)	料理 5 押し花 9 プラモデル 13 書画 11
	反省・課題等	・料理教室:町特産品の使い方がわかったなど、生活に役立つ場になった。 ・押し花教室:人気事業であり、引き続き実施したい。 ・プラモデル教室:中級者向けは、遠近などの体験ができることから、徐々に参加人数が増えてきている。初心者向けの講座も大人の人数を増やしていきたい。 ・書画教室:新規の参加者が少ない。参加者増に向けての取組が必要。			評価 (5段階)	5
	実施予定日	10月～3月	会場	公民館		
本年度	対象	町内在住の成人				
	実施内容(予定)	・料理教室:地産地消レシピを通して、普段の生活に役立つことを学ぶ機会にする。 (講師:役場栄養士) ・押し花教室:押し花を用いたアート作品を作成する。 (講師:久米谷恵子氏) ・プラモデル教室:初心者向けの講座を設け新しい趣味作りのきっかけを作るとともに、中級者には遠近などの体験を通してより一層趣味が深まるような取組を行う。 (講師:佐藤健司氏) ・書画教室:気軽に楽しく書画に触れ、絵手紙やオブジェ等の個人作品を完成させる。 (講師:瀬戸正氏)				

今後	継続	見直し・廃止	理由	町民が新しいことを学ぶ場、仲間づくりの場として機能していることから、継続してこの取組を行っていく必要がある。
----	----	--------	----	--

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教8	重点項目	Ⅱ 青少年の健全育成	推進項目	2) 家庭・地域の教育力向上
担当係	生涯学習推進係			主 催 教育委員会	
事業名	公民館講座(親子向け)				
趣 旨	親子で様々な活動を行うことで、親子の絆を深めるとともに、家族間でも交流を促進し、地域の繋がりを形成する。				
事業内容	・親子体験教室(2回 モノ作り) ・親子でクッキング(料理教室)				
前年度	実施 内容等	・レジンでアイスクリーム作り:講師指導のもと、親子でレジンでアイスクリームのミニチュアケーキやボールダー作りを行い、親子で協力しながらひとつの作品を完成させた。 また、他の親子と交流も随所に見られた。 (講師:コガタ食卓氏)			参加者数 (延べ) 26組
		・ハロウィンランタン作り:親子でジャック・オ・ランタン作りを行った。ふれあい農園で育てたお化けカボチャを使って、親が行う作業と子が行う作業を明確化し、ケガなく実施できた。最後には、作ったジャック・オ・ランタンを全員で点灯した。			ハロウィン 11組
		・親子でクッキング:講師指導のもと、親子でオムライス、ミモササラダ、ホットを作った。オムライスの卵の巻き方など、普段教われないことを学んだ。(講師:Kitchen晴晴)			クッキング 3組
		・レジンでアイスクリーム作り:子どもと保護者が協力して物作りを行うことができた。 ・ハロウィンランタン作り:親子でジャック・オ・ランタン作りを行って、親が行う作業と子が行う作業を明確化し、ケガなく実施した。 ・親子でクッキング:卒業式が近く、参加数が少なかった。実施時期をもう少し早くとすると良かった。			5
本年度	実施 予定日	夏休み・10月下旬・冬期間	会場	公民館	
	対 象	町内在住の親子(小学生以上)			
	実施内容 (予定)	・夏休み モノ作り企画(講師:未定) ・ジャック・オ・ランタン作り:親子で協力しながら、ジャック・オ・ランタンを作成する。 (今年度から商工会との連携事業を構想) ・親子でクッキング:親子で料理を行う。今年度はデザート系を予定。 (講師:Kitchen晴晴)			
今後	継続・見直し・廃止	理由			事業を通して親子の絆が深まっており、親子間の交流も多く見られるため

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教9	重点項目	I 生涯学習の推進	推進項目	2) 成人・高齢者教育
担当係	生涯学習推進係			主 催 教育委員会	
事業名	公民館講座（高齢者向け）				
趣 旨	高齢者の生きがいが増え、町民のニーズにあった技術や知識を学ぶ機会を提供する。				
事業内容	・生きたいゼミナー(カラオケ教室) 全3回予定 講師:菅原瑞枝氏 ・スマートフォン教室 (R7～) 講師:未定				
前年度	実施 内容等		・課題曲を選定し、全3回の講座のうちに歌い方などを学んだ。 ・歌い方だけでなく、発表する際の入退場の仕方や身振りなども学んだ。 ・最終日には、参加者同士で練習した曲の発表を行った。	参加者数 (延べ)	延べ 23名
本年度	反省・ 課題等	・高齢者のカラオケにおけるニーズは高いので、次年度も同様に開催する。			評価 (5段階)
	実施 予定日	冬期間	会場	公民館	
本年度	対象	町内在住の高齢者			
	実施内容 (予定)	・カラオケ教室(全3回) 講師:菅原瑞枝氏 ・スマートフォン教室 講師:未定			
今後	継続・ 見直し・廃止	理由	ニーズにあった内容で実施できているため		

ニーズにあった内容で実施できているため

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教10	重点項目	Ⅱ 青少年の健全育成	推進項目	3) 青少年事業の展開と団体の育成
担当係	生涯学習推進係			主催	北竜町子ども会育成連絡協議会 (事務局:教育委員会)

事業名	北竜町子ども会育成連絡協議会 事業				
趣旨	町内会の子ども会と連携し、様々な体験活動を通して、青少年の心身共に健全な育成を図る。				
事業内容	・夏休み期間における子ども会リーダーキャンプの開催 ・3月下旬のステップアップ研修会(北空知リーダー養成講習会)開催				
前年度	実施内容等	・子ども会のリーダーキャンプを実施(小平町にて1泊2日) 1日目:バンガローでの宿泊体験、火おこし、野外炊事など 2日目:小平町B&G海洋センターで海洋性レクリエーション体験 ・3月末のステップアップ研修会(北空知リーダー養成講習会)を開催 (北竜町は東スポを担当)			キャンプ 17名
	参加者数 (延べ)				ステップ 16名
本年度	反省・課題等	・子ども会育成連絡協議会が主催する事業ではあるが、教育委員会が実際には主導で動いているため、子ども会自体が機嫌していると言えない。 ・リーダーキャンプの際にはお手伝いをしてもらう等、連携を強化していきたい。 ・リーダーキャンプの参加者満足度は高い。			5
	実施予定日	通 年			町内ほか
本年度	対象	町内在住の子ども(児童・中学生)・各町内会子ども会担当者			
	実施内容(予定)	・子ども会のリーダーキャンプを実施(7/30～31予定) 会場:未定 ・3月下旬のステップアップ研修会(北空知リーダー養成講習会)の実施			

今後	継続・見直し・廃止	理由	子どもたちのリーダーシップ等を育成する貴重な機会であるため
----	-----------	----	-------------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教11	重点項目	I 生涯学習の推進	推進項目	2)成人・高齢者教育
担当係	生涯学習推進係				主催
北竜町女性連絡協議会 (事務局:教育委員会)					

事業名	北竜町女性連絡協議会 事業				
趣旨	各町内会代表により構成され、町内の女性の活動を促進する。				
事業内容	・女性レクリエーション大会の実施 ・女性ミニバレーボール大会の実施 ・町民文化祭パザーの実施				
前年度	実施内容等	・町民文化祭パザー 食事取りまとめ、前日準備～当日 カレーライス、うどん、洋菓子の提供を行った。 ・女性レクリエーション大会、女性ミニバレーボール大会の取りまとめ、人会運営を行った。			参加者数 (延べ)
	参加者数 (延べ)				レク 62名
本年度	反省・課題等	・町民文化祭パザーの食事とりまとめは農家の繁忙期と重なるため、もう少し長い期間をとって欲しいとの要望があった。 ・女性レクについては、ひまわりコーラスの行事と重なったため、日程調整に気を付ける。 ・女性ミニバレーボール大会は、参加チームが減少傾向にあるため、チーム数がこれ以上減らないようにしたい。また、ルールの見直しも適宜行う。			評価 (5段階)
	実施予定日	通 年			会場
本年度	対象	町内在住の成人女性			公民館・改善センター
	実施内容(予定)	・町民文化祭パザーの実施 ・女性レクリエーション大会の実施 ・女性ミニバレーボール大会の実施			

今後	継続・見直し・廃止	理由	町内女性が交流する場としての機能を大いに果たしているため。
----	-----------	----	-------------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教12	重点項目	II 青少年の健全育成	推進項目	2) 家庭・地域の教育力向上
担当係	生涯学習推進係	主催			
		北竜町PTA連合会・教育委員会(隔年)			

事業名	家庭教育学級				
趣旨	家庭と学校の相互理解と連携を図り、子どもに対する教育的役割を認識し、機能できるように学習機会を提供して家庭教育の振興を図る。				
事業内容	家庭教育に関わる講師を選定し講演会等を実施する。				
前年度	実施内容等	・前年度のP連の研究大会の反省を活かし、子どもも参加できるワークショップ形式のものを実施。 ・お小遣いのミニゲームを通して、お金の使い方などを学んだ。 (講師：横井親子氏)			参加者数 親子13組
	反省・課題等	・子どもも参加できて保護者からも好評だった。 ・お金に困る問題は、身近な問題なので、今回を機にお小遣い制を導入してみたいという保護者もいた。 ・次回も子どもと保護者が一緒に参加できるものが良い。			評価 (5段階) 5
本年度	実施予定日	通年	会場	公民館	
	対象	児童・生徒・保護者			
	実施内容 (予定)	・7年度については、北空知P連の事務局をPTA連合会が当たっていることから、町としては実施せず、北空知のP連の大会へ参加してもらうように呼びかける。			

今後	継続	見直し・廃止	理由	家庭教育力の向上を目指す取組として大きな役割を担っているため。
----	----	--------	----	---------------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教13	重点項目	II 青少年の健全育成	推進項目	1) 青少年健全体制の充実
担当係	生涯学習推進係	主催			
		北竜町学校運営協議会			

事業名	子ども見守りサポーター				
趣旨	地域の住民や団体の参画で子どもたちを犯罪や交通事故から守り、健やかな成長に寄与する。				
事業内容	・登校時の見守り活動 ・防犯パトロール				
前年度	実施内容等	・朝の登校時の見守り活動を当番制で実施 (ボランティアなので、出役できる時に出席してもらった) ・登録者に防犯パトロールのステッカーを車に貼ってもらい、町内に出かける際はそれを貼って出かけてもらい、犯罪防止を行った。			参加者数 登録者数 64名
	反省・課題等	・サポーターとして機能している人が少ないことから、見直しを実施。 ・CSの取組へ移行、保護者への登録を促し、保護者の当事者意識も高める。 ・見守りが必要ということを地域の人々が改めて認識する機会の創出。			3 評価 (5段階)
	実施予定日	通年	会場	公民館	
	対象	地域住民			
本年度	実施内容 (予定)	・CSの活動として実施 ・これまで編審表を用いて1週間毎に担当者を分けていたが曜日ごとの振り分けに変えることで、1週間見守らなければいけないという精神的負担を減らす(月曜日だけとか) ・毎日ではなく、月・水・金は見守りの日などにして、1週間全てという考えを改める。 ・児童生徒からも見守りが必要だとい認識をしてもらい、地域の大人を動かす仕掛けを作る。			

今後	継続	見直し・廃止	理由	子どもたちが安全に登下校できる環境作りを引き続きしていくため
----	----	--------	----	--------------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教14	重点項目	IV 芸術・文化の振興	推進項目	1)文化芸術団体の支援
担当係	生涯学習推進係	主催 町民文化祭実行委員会			

事業名	町民文化祭・親子映画鑑賞会					
趣旨	・日頃の文化サークルの活動の発表の場として、また町民の文化に対する意識の高揚を図る場として実行委員会をサポートする。 ・一つの作品を多くの人が同時に鑑賞し感動を共有することで、町民の文化振興を図る。					
事業内容	・文化祭の実施 ・親子映画鑑賞会の実施					
前年度	実施内容等	○文化祭 ・芸能発表(12団体) ・作品展示(13団体・3個人) ・物販(4団体) ・バザー(女性連絡協議会) ○親子映画鑑賞会 ・ウォンカとチョコレート工場のはじまりを鑑賞。 ・例年実施しているヒーローショーは団体と予定がつかなかったため実施せず。	参加者数	文化祭 約300名	映画 約50名	
	反省・課題等	○文化祭 ・高齢者ばかりでなく町内の子どもの大人も携われる工夫も必要。 ・バザーについては、大盛況だった。 ○親子映画鑑賞会 ・好評であるため、引き続き迫力のある大画面で映画を見る機会を提供していく。	評価 (5段階)	4		
本年度	実施予定日	11/2・11/3	会場	公民館		
	対象	全町民				
	実施内容 (予定)	○文化祭の実施 ・芸能発表 ・作品展示 ・物販 ・バザー ○親子映画鑑賞会の実施				

今後	継続・見直し・廃止	理由	文化団体の活動を発表する場として必要
----	-----------	----	--------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教15	重点項目	IV 芸術・文化の振興	推進項目	2)文化芸術に触れる機会の充実
担当係	生涯学習推進係	主催 教育委員会			

事業名	文化・芸術鑑賞の旅				
趣旨	・芸術、文化の知識を高めるために優れた芸術に接する機会を設け、町民の自主的文化活動の促進を図る。				
事業内容	・一般向けと児童・生徒向けを同時に実施。 ・道内の文化・芸術に関する施設等に行き、優れた芸術・文化に接する機会を設ける。				
前年度	実施内容等	小樽芸術村を鑑賞。 美術館・博物館あわせて4施設を見学。		参加者数	一般 10名
					児童・生徒 5名
	反省・課題等	○一般 ・大人向けの事業として人気があり、美術館や博物館は選びやすい。 ・今回訪れた美術館は、見所が多く、とても満足している様子だった。 ○児童・生徒 ・例年四季の公演と比べてしまうと、参加者数が伸びないのが課題。 ・開催方法についても検討する段階に来ている。		評価 (5段階)	4
	実施予定日	—	会場	—	
本年度	対象	全町民			
	実施内容 (予定)	隔年実施のためなし。			

今後	継続・見直し・廃止	理由	優れた文化芸術を鑑賞する機会として必要のため (文化公演会と隔年開催にする)
----	-----------	----	---

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教16	重点項目	IV 芸術・文化の振興	推進項目	2) 文化芸術に触れる機会の充実
担当係	生涯学習推進係		主催	教育委員会	

事業名	文化公演会				
趣旨	・舞台芸術を鑑賞する機会が少ない町民に公民館等の身近な会場において、芸術鑑賞の機会を提供し、豊かな感性や個性を育む。				
事業内容	・文化・芸術団体を招き、町の社会教育施設で公演してもらう。				
前年度		今年度実施なし	参加者数	—	
	実施内容等				
	反省・課題等	今年度実施なし	評価 (5段階)	—	
本年度	実施予定日	9月26日	会場	公民館or改葬センター	
	対象	全町民			
本年度	実施内容 (予定)	サロンオーケストラエイト を招待し、ミニコンサートを実施。			

今後	継続・見直し・廃止	理由	優れた文化芸術を鑑賞する機会として必要のため (文化芸術鑑賞の泉と隔年開催にする)
----	-----------	----	--

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教17	重点項目	I 生涯学習の促進	推進項目	3) 読書活動の促進
担当係	生涯学習推進係		主催	教育委員会	

事業名	読み聞かせ事業					
趣旨	<ul style="list-style-type: none">・読み聞かせを通して、子どもたちに図書館への関心を培ってもらい、またの利用に繋げる。・読書離れが懸念されている子どもたちに、絵本の読み聞かせを行うことで、想像力や語彙力を向上させるとともに、本や図書館への興味関心を高める。・幼少期から図書に関心を持ってもらうため、未就学児を対象とした絵本等の読み聞かせ活動が必要となる。 また、親子のふれあい、子どもの情緒教育など家庭教育の観点からも絵本を通して母親を対象に技術を習得してもらう。 <ul style="list-style-type: none">・絵本作家本人による制作講話や、絵本の読み聞かせを通して、子どもと本の出会いを提供し、読書の楽しさ・面白さを伝える。					
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・出張読み聞かせ(保育園、小学校など)・読書週間に合わせた読み聞かせと工作会・子どもたちの長期休暇中に読み聞かせと工作会・お母さんのための絵本読み聞かせ教室・絵本作家講演会				参加者数	合計 159名
前年度	実施内容等	<ul style="list-style-type: none">・保育園へ出張読み聞かせ 2回実施・図書館フェスティバル(10月下旬～11月)を実施・夏休み、冬休みに読み聞かせと工作会を実施・お母さんのための絵本読み聞かせ教室を実施(講師：子育て支援センター職員2名)・絵本作家講演会・原画展を実施(講師：小寺卓矢氏)	評価 (5段階)	5		
本年度	反省・課題等	<ul style="list-style-type: none">・今年度より保育園への出張読み聞かせを行い、保育園からの評判もよい。・読書週間や長期休暇中の読み聞かせと工作会も実施できた。・例年通り子育て支援センターの職員2名を招き、お母さんのための絵本読み聞かせ教室を行うことができた。				
	実施予定日	通年	会場	保育園、小学校、公民館		
	対象	子どもとその保護者				
本年度	実施内容 (予定)	<ul style="list-style-type: none">・出張読み聞かせ(保育園、小学校など)・読書週間に合わせた読み聞かせと工作会・子どもたちの長期休暇中に読み聞かせと工作会・お母さんのための絵本読み聞かせ教室・絵本作家講演会・図書館フェスティバル				

今後	継続・見直し・廃止	理由	読書離れが進む今を生きる子どもたちが本に触れる貴重な機会のため
----	-----------	----	---------------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社教18	重点項目	I 生涯学習の推進	推進項目	3) 読書活動の促進
担当係	生涯学習推進係		主催	教育委員会	

事業名	図書館利用拡大事業				
趣旨	・蔵書点検に伴い休館となる期間も、町民に本に因した楽しみを提供する。 ・図書館に興味を持って貰うきっかけ作りを行う。				
事業内容	・本のリサイクル市 ・町民ギャラリー				
前年度	実施内容等	・本のリサイクル市(年2回実施)		参加者数	ー
	反省・課題等	・今年度はリサイクル市を年2回実施し、多くの人に図書館に足を運んでもらうきっかけ作りができた。 ・次年度は、町民ギャラリーなども設置して、多くの人に足を運んでもらえるようなきっかけを作りたい。		評価(5段階)	4
本年度	実施予定日	通年	会場	図書館	
	対象	全町民			
本年度	実施内容(予定)	・本のリサイクル市 ・町民ギャラリーの設置 他			

今後	継続	見直し・廃止	理由	図書館を利用するきっかけ作りのため必要
----	----	--------	----	---------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体1	重点項目	III スポーツの振興	推進項目	2) 多様なスポーツ活動の普及促進
担当係	生涯学習推進係		主催	教育委員会	

事業名	キッズエアロビクス				
趣旨	近年、子ども達の運動能力の低下等が問題視されている。それらを改善するために幼児期よりしっかりと運動をする事により、運動神経の基礎をつくっていくことを助長する。また、集団で行うことにより協調性などの精神面の成長も助長する。				
事業内容	・やわら保育園において園児と未入园児の参加親子を対象とした運動教室。 ・年齢層に応じて体に無理の無い運動を積極的に実施。				
前年度	実施内容等	・やわら保育園において園児と未入园児の参加親子を対象とした運動教室。 年齢層に応じて体に無理の無い運動を積極的に実施。	参加者数	ひまわり 8名 さくら 13名 すみれ 3名 未入园 20名	
	反省・課題等	・音楽やバランスポールを使って年齢に合わせてパーソナルトレーナーの山田氏に教室を行っていただいております。バランスポールを使った運動は特に人気。 ・各組中に1回のみの実施となってしまうため、継続性が無いことと保育園でその後生かされているのか不透明。	評価 (5段階)	4	
本年度	実施予定日	年4回(4/25、6/27、8/1、10/24)	会場	やわら保育園	
	対象	園児・幼児とその保護者			
	実施内容 (予定)	・ひまわり組 4/25(金) ・さくら組 6/27(金) ・すみれ組 8/1(金) ・ちゅうりっぷ、つくし、未入园児 10/24(金)			

今後	継続	見直し・廃止	理由	園児が運動の基礎をつくれるように継続実施。
----	----	--------	----	-----------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体2	重点項目	Ⅲ	スポーツの振興	推進項目	(2)多様なスポーツ活動の普及促進
担当係	生涯学習推進係				主催	教育委員会

町長杯町民バークゴルフ大会、教育長杯争奪町民バークゴルフ大会、議会議員杯町民バークゴルフ大会						
趣旨	誰もが気軽に、一人でもできるバークゴルフを通して、健康で明るく豊かな生活を目指すとともにスポーツに対する関心を高め、町民の体力の増進と意欲の向上を図る。					
事業内容	・各大会とも4コース36ホールによる、ストロークプレー、男女別個人戦にて実施。					
前年度	実施内容等	・予定していた全大会を無事に実施することができた。			参加者数	町長杯 34名 議長杯 38名 教育長杯 37名
	反省・課題等	・雨天による中止した大会はなく無事に3大会とも終える事ができた。 ・若い方の参加が少なく、次年度以降、積極的に声をかけていきたい。 ・議会議員杯の当日運営については議会事務局とPG協会で行った。			評価 (5段階)	5
本年度	実施予定日	年3回(以下の実施内容に予定)		会場	公民館	
	対象	町民				
本年度	実施内容 (予定)	・町長杯町民バークゴルフ大会 5/27(火) ・教育長杯争奪町民バークゴルフ大会 6/10(火) ・議会議員杯町民バークゴルフ大会 6月下旬～7月上旬頃				

今後	継続	見直し・廃止	理由	町民の健康で明るく豊かな生活の観点により継続していく。
----	----	--------	----	-----------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体3	重点項目	Ⅲ スポーツの振興	推進項目	3)町民の健康促進
担当係	生涯学習推進係			主催	教育委員会

事業名	親子バークゴルフ教室・「体験の風をおこそう」バークゴルフ・ニアピン・ワンハンド大会				
	趣旨	・コミュニティスポーツとして広く親しまれてきたバークゴルフを子ども達にも広め、自主性、社会性を培うとともに、バークゴルフを通してスポーツの振興を図る。 ・子どもたちの健やかな成長に体験がいかに重要であるかを広く家庭や社会に伝え、体験活動の推進を図る。			
事業内容	・親子バークゴルフ教室 ・「体験の風をおこそう」バークゴルフ・ニアピン・ワンハンド大会				
前年度	実施内容等	・現地集合→開講式→PG場でのマナーについて→基本技能習得(スイング等) ・「体験の風をおこそう」運動推進協議会の協力を頂き、親子PG教室終了後に3大会を開催し、各大会ごとに賞状、メダルの授与を実施。			参加者数 13名
	反省・課題等	・空知教育局、恵安土産を講師としてお招きし親学セミナーとして「子どもを伸ばす生活習慣」と題してセミナーを行って頂いた。セミナー後、ニアピン対決、ワンハンド対決、親子PG大会を実施した。終了後、ハルムにてカレーライスの提供を行った。			評価 (5段階) 5
本年度	実施予定日	10/4(土)	会場	ひまわりバークゴルフ場	
	対象	小・中学生とその親			
本年度	実施内容(予定)	・親学セミナー ・親子バークゴルフ大会 ・ニアピン、ワンハンド対決 ・終了後、ハルム内にてカレーライスの提供			

今後	継続	見直し・廃止	理由	バークゴルフを通してスポーツの振興を図る為。
----	----	--------	----	------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体4	重点項目	Ⅲ スポーツの振興	推進項目	3)町民の健康促進
担当係	生涯学習推進係			主催	教育委員会

事業名	レッツゴーパークゴルフ大会				
趣旨	誰でも気軽にできるパークゴルフを通して、スポーツに対する関心を高め、体力の維持増進とともに健康で明るく豊かな生活の一層の向上を図る。				
事業内容	・一般向けのパークゴルフ大会。 ・親子パークゴルフ大会と同日に開催。				
前年度	実施内容等	・3コース27ホールによるストロークプレー、男女別個人戦にて実施。			参加者数 26名
	反省・課題等	・親子PG大会と同時開催の為、3コースでの実施とし、終了後にバブルにてカレーライスの提供を行った。			評価 (5段階) 5
本年度	実施予定日	10/4(土)	会場	ひまわりパークゴルフ場	
	対象	成人			
	実施内容(予定)	親子PG大会と同時開催の為、3コースでの実施。 終了後、バブル内にてカレーライスの提供。			

今後	継続	見直し・廃止	理由	パークゴルフを通して、スポーツに対する関心を高める為。
----	----	--------	----	-----------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体5	重点項目	Ⅲ スポーツの振興	推進項目	2)多様なスポーツ活動の普及促進
担当係	生涯学習推進係			主催	教育委員会

事業名	陸上教室				
趣旨	スポーツインストラクターを招き、運動会・陸上記録会前に走り方を学び、スポーツに対する関心を高め、意欲の向上を図る。				
事業内容	・走りフォームや足が速くなるコツを教わる。 ・身体のケアについて教わり、怪我防止の知識を学ぶ。				
前年度	実施内容等	・エフパシオ 北山氏の他、北竜中学校 松野教諭に補助として入っていただいた。 ・50Mのタイムを計って、トレーニング前と後でタイムが縮まったか計測した。			参加者数 22名
	反省・課題等	・運動会前に正しいフォーム、怪我防止の意味での実地を行った。 ・実際にタイムがはやくなった子もいた。タイムが速くなった子もいたが疲れたかと思うが正しいフォームで走れていたと感じた。			評価 (5段階) 5
	実施予定日	5/17(土)	会場	真竜小学校グラウンド (雨天時:保健センター体育館)	
本年度	対象	小学生・中学生			
	実施内容(予定)	・はやく走るためのコツや正しいフォームを教えていただく。 ・柳井、エフパシオ 北山氏に講師を依頼していただき、長袖体操に入るこのことだったのでトレーニング教室の講師をしていただいているタツタスポーツ 真杉氏へ講師を依頼することとなった。			

今後	継続	見直し・廃止	理由	スポーツに対する関心・意欲の向上の観点により継続していく。
----	----	--------	----	-------------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体6	重点項目Ⅱ	青少年の健全育成	推進項目(3)	青少年事業の展開と団体の育成
担当係	生涯学習推進係		主催	教育委員会	

事業名	夢の教室				
趣旨	「心のプロジェクト」を活用し、トップアスリートが夢を持つことの素晴らしさや、それに向かって努力することの大切さ、失敗や挫折に負けない心の強さを講師自身の経験談を元にそれらの大切さを学ぶ。				
事業内容	・他市町の児童・生徒と交流することで地域に居って活躍する人材を育成する。 ・中・高校生の集いに参加した中学生はステップアップ研修会で学んだことを活かす。				
前年度	実施内容等	対面での実施 ・レクリエーション ・夢先生の講話(講師:古木克明氏)	参加者数	21名	
	反省・課題等	・体育館で夢先生、アシスタントとレクリエーションをした後、教室にて夢先生に講話をしていただいた。 ・夢先生が夢を持ったきっかけや、目標の設定の仕方などを講話から学んだ。	評価 (5段階)	5	
本年度	実施予定日	11/27(木)	会場	小学校	
	対象	小学校5・6年生			
本年度	実施内容(予定)	・講師未定。 ・夢先生が夢を持ったきっかけや、目標の設定の仕方などを講話から学ぶ。			

今後	継続・見直し・廃止	理由	夢を持つことの素晴らしさや、それに向かって努力することの大切さを学ぶため
----	-----------	----	--------------------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体7	重点項目Ⅲ	スポーツの振興	推進項目(3)	町民の健康促進
担当係	生涯学習推進係		主催	教育委員会	

事業名	フットパス				
趣旨	・金比羅公園の芝桜を楽しみに春の風景を堪能しながら、散策路をウォーキングすることで、日頃の運動不足の解消と健康意識の増進、健康づくりの習慣化を図る。 ・秋の紅葉を堪能しながら、河川敷をウォーキングすることで、日頃の運動不足の解消と健康意識の増進、健康づくりの習慣化を図る。				
事業内容	・フットパス(春・秋)				
前年度	実施内容等 ・公民館から金比羅公園を往復するコース(約7km) ・北竜温泉から鹿重の丘を経由し北竜温泉へ戻ってくるコース(約5.5km)	参加者数	春 22名 秋 15名		
	反省・課題等 ・公民館から三谷方面へ歩き金比羅公園へ、その後西川から公民館に戻るコースで実施。(春) ・北竜温泉から鹿重の丘を経由するコースで実施。広大な田園風景を楽しみながら、普段の運動不足解消にも繋がった。(秋)	評価 (5段階)	4		
	実施予定日 9月中旬	会場	公民館		
	対象 小学生・中学生・成人				
本年度	実施内容 (予定) ・昨年度まで年2回(春・秋)実施していたが今年度より隔年で春・秋交互に行う。 ・例年ほぼ同じコースを歩いているので、隔年などでバスで町外へ行き、町外のコースを歩くことも検討していく。 ・今年度→秋 来年度→春				

今後	継続・見直し・廃止	理由	町民の健康促進のため継続して実施していく。
----	-----------	----	-----------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	団体8	重点項目	Ⅲ	スポーツの振興	推進項目	2) 多様なスポーツ活動の普及促進
担当係	生涯学習推進係				主催	教育委員会
キッズアグア						
事業名	水中ゲームなど水と親しむことにより、幼児期より水運動の関心を高め、水の楽しさや水難事故の防止を図り、かつ、心の発育や健康、体力づくりの推進を図る。					
趣旨						
事業内容	・バタ足の練習 ・呼吸の練習					
前年度	実施内容等	・やわら保育園園児向けにアクアリズム運動をもちいてレクリエーションを実施				参加者数 (延べ)
						20名
	反省・課題等	・初めは水を怖がる子もいたが、お友達同士の応援もあって全員が水に顔を付けながらバタ足できるようになった。				評価 (5段階)
本年度	実施予定日	8/20(水)	会場	北竜町B&G海洋センター		
	対象	保育園児				
	実施内容 (予定)	・B&Gアクアインストラクター藤信氏に今年度もお願いし、バタ足の練習や呼吸の練習を行う。				
今後	継続	見直し・廃止	理由	心の発育や健康、体力づくりの推進の為、継続。		

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	団体9	重点項目	Ⅲ スポーツの振興	推進項目	2) 多様なスポーツ活動の普及促進
担当係	生涯学習推進係			主催	教育委員会
B&G海洋センター事業「わんぱく夏まつり、水辺の安全教室」					
事業名					
趣旨	川の危険性を理解し、危険だから近づかないのではなく、子ども達自身が「自分の命は自分で守る」という意識を身につけ、安全で楽しく川辺で自然体験活動を行う。				
事業内容	・水辺の安全教室プログラム(ライフジャケット浮遊体験)				
前年度	実施内容等	・商工青年部連携して実施。 ・水辺の安全プログラム(ライフジャケット浮遊体験)			参加者数 (延べ) 26組
					40名
	反省・課題等	・わんぱく夏祭りレクの一部として水辺の安全教室を行った。砂川市海洋センターよりライフジャケット等を借り、プールで浮遊体験を行った。			評価 (5段階)
本年度	実施予定日	7/19(土)	会場	北竜町B&G海洋センター	
	対象	小学生 外			
	実施内容 (予定)	・わんぱく夏祭りレクの一部として水辺の安全教室を実施予定。 ・わんぱく夏祭りレクの一部として水辺の安全教室を実施予定。			
今後	継続	見直し・廃止	理由	安全で楽しく川辺で自然体験活動の推進の為。	

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	団体10	重点項目	Ⅲ	スポーツの振興	推進項目	2)	多様なスポーツ活動の普及促進
担当係	生涯学習推進係				主催	教育委員会	
事業名	初心者水泳教室・中級者水泳教室						
趣旨	初心者水泳教室では、水に慣れ親しんで水への恐怖心を無くし、中級者水泳教室では、水泳技術の向上を図ると共に、体力増進・水難事故の応処回避能力を図る。						
事業内容	・対象が低学年であるため、初歩的な実技指導を実施(小学1・2年生) ・対象が高学年であるため、技術の向上を実技指導。(小学3年生以上)						
前年度	実施内容等	・水に顔をつける練習、バタ足の練習等、初心者向けの指導をして頂いた。 ・ビート板を使って泳げるようにまとめた。 ・クロール、息継ぎの仕方を中心に指導して頂いた。他にも平泳ぎや綺麗なフォームを身につける指導もして頂いた。			参加者数 (延べ)	初心者 6名	
						中級者 10名	
本年度	反省、課題等	・水に顔をつける練習、バタ足の練習等、初心者向けの指導をして頂いた。 ・ビート板を使って泳げるようにまとめた。(低学年) ・クロール、息継ぎの仕方を中心に指導して頂いた。他にも平泳ぎや綺麗なフォームを身につける指導もして頂いた。(高学年)			評価 (5段階)	5	
	実施予定日	8/4(月)	会場	北竜町B&G海洋センター			
本年度	対象	小学生					
	実施内容 (予定)	・水に顔をつける練習、バタ足の練習 (小学1・2年生) ・クロール、息継ぎの練習。(小学3年生～小学6年生)					
今後	継続・見直し・廃止	理由	健康づくりや体力づくりの推進の為。				

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	団体11	重点項目	Ⅲ	スポーツの振興	推進項目	2)	多様なスポーツ活動の普及促進
担当係	生涯学習推進係				主催	教育委員会	
事業名	水中レクリエーション大会						
趣旨	水中ゲームなど水と親しむことにより、海洋性スポーツへの関心を高めるとともに、健康づくりや体力づくりの推進を図る。						
事業内容	・水中でのミニゲーム ・ライフジャケット体験						
前年度	実施内容等	・数種類のレクリエーション競技を実施				参加者数 (延べ)	33名
	反省・課題等	・レク前に海洋センター周辺のゴミ拾いを行い、レクはB&G加算対象である玉入れやライフジャケット体験を行った。				評価 (5段階)	5
本年度	実施予定日	8/5(火)		会場		公民館・改善センター	
	対象	小学生					
	実施内容 (予定)	・数種類のレクリエーション ライフジャケット体験					
今後	継続・見直し・廃止	理由		健康づくりや体力づくりの推進の為。			

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	団体12	重点項目	Ⅲ スポーツの振興	推進項目	2)多様なスポーツ活動の普及促進
担当係	生涯学習推進係			主催	教育委員会

事業名	B&G海洋レクリエーション体験				
趣旨	子ども達が普段体験する機会のない「海洋性レクリエーション」体験を通して、水遊びの楽しさを感じさせ、水難事故の防止を図り、子どもが成長する過程で必要な体験の一助とし、また、集団活動での決まりや礼節、道徳心を学ぶことにより、社会性を習得させ、豊かな人間性の育成を図る。				
事業内容	・カヌーやローボートの体験				
前年度	実施内容等	・カヌー、ローボート、ヨット体験 ・礼節や集団行動の指導 ・流泳、格納	参加者数	17名	
	反省、課題等	・リーダーキャンプ時に小平町B&G海洋センターにて実施。 カヌー・ローボート体験や片付けの仕方等を教えて頂いた。 小平町B&Gではヨットの体験もでき、貴重な体験となった。	評価 (5段階)	5	
本年度	実施予定日	7/31(木)	会場	未定	
	対象	小学校高学年			
本年度	実施内容 (予定)	・子ども会リーダーキャンプの行程で組んでいるがキャンプ場所によっては近隣にB&G海洋センターがない可能性があるため、できなければ別日で行う。			

今後	継続・見直し・廃止	理由	水遊びの楽しさの感受、水難事故の防止の為。
----	-----------	----	-----------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	団体13	重点項目	Ⅲ スポーツの振興	推進項目	1)スポーツ団体の支援
担当係	生涯学習推進係			主催	教育委員会

事業名	各少年団交流試合				
趣旨	深川管外の普段対戦する機会のない野球・バレーボール少年団チームとの親睦と交流により、心身の育成と社会性や豊かな人間形成の育成、技術向上に努める。				
事業内容	・遠征合宿等				
前年度	実施内容等	・北空知管外の少年団チームに訪問し、交流試合を実施。			バレーボール少年団補助少年団
	反省・課題等	・バレーボール少年団への助成を行った。(6/22～23 帯広市) ・野球少年団については実施なし。			評価 (5段階)
	実施予定日	未定	会場	各合宿場	
	対象	バレーボール少年団、野球少年団			
本年度	実施内容 (予定) ・各少年団ともに未定。				

今後	継続・見直し・廃止	理由	心身の育成と社会性や豊かな人間形成の育成の為。
----	-----------	----	-------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	団体14	重点項目	Ⅲ	スポーツの振興	推進項目	1) スポーツ団体の支援	
担当係	生涯学習推進係				主催	教育委員会	
事業名	北竜町教育長旗争奪北空知少年野球大会						
趣旨	少年が野球を通して技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な少年の育成を図る。						
事業内容	・6チームによるトーナメント方式。						
前年度	実施内容等	・北空知各野球スポーツ少年団チームを中心に招いて大会を実施。トーナメント方式による対戦。					4チーム
	反省・課題等	・北空知4チーム、中空知2チームを招待したが4チームでの開催となった。(出場辞退のチームは他大会と重複の為) 天気にも恵まれ白熱した試合が繰り広げられた。					評価 (5段階) 5
	実施予定日	7/26(土)7/27(日)	会場	町営野球場			
本年度	対象	小学生					
	実施内容(予定)	・北空知4チーム、中空知2チームを招待しトーナメント方式で実施。 ・参加チームによっては昨年度のように1日目になる可能性。					
今後	継続・見直し・廃止	理由	心身共に健全な少年の育成を図る為。				

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	団体15	重点項目	Ⅲ	スポーツの振興	推進項目	1) スポーツ団体の支援	
担当係	生涯学習推進係				主催	教育委員会	
事業名	小学生バレーボール大会						
趣旨	・北空知管内の小学生バレーボールチームの親睦と交流を図り、强健な心身の育成と技術の向上に努める。						
事業内容	・北空知管内のチームを招待し大会を行う。						
前年度	実施内容等	・北空知管内のバレーボール少年団5チームを招いて実施。					参加者数 5チーム
	反省・課題等	・バレーボール少年団の後援会の方々の協力もあり、無事終了することができた。					評価 (5段階) 5
	実施予定日	未定	会場	改善センター体育館			
本年度	対象	小学生					
	実施内容(予定)	・北空知管内のバレーボール少年団を招いて実施。					
今後	継続・見直し・廃止	理由	北空知管内の小学生バレーボールチームの親睦と交流を図る為。				

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体16	重点項目	Ⅲ スポーツの振興	推進項目	3)町民の健康促進
担当係	生涯学習推進係		主催	教育委員会	

事業名	ひまわりオリンピック				
趣旨	高齢者になると集団で協力して活動する機会が少なくなりがちである。そこで、仲間と目的を持ち気軽に楽しく運動できることがこれらの生活にますます重要になってくる。仲間とともに楽しみ、交流を図る。				
事業内容	・7種目のレクリエーションと大抽選会の実施。				
前年度	実施内容等	・7種目のレクリエーションと大抽選会の実施。			参加者数 53名
	反省・課題等	・3チームに分けて競技を行い、競技中には笑いやチームワークの良さなどが目立った。競技終了後にはお楽しみ抽選会を行った。			評価 (5段階) 4
本年度	実施予定日	10/9(木)	会場	改善センター体育館	
	対象	高齢者			
	実施内容(予定)	・7種目のレクリエーションと大抽選会の実施予定。			

今後	継続・見直し・廃止	理由	高齢者が集団で協力して活動する機会創出の為。
----	-----------	----	------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体17	重点項目	Ⅲ スポーツの振興	推進項目	3)町民の健康促進
担当係	生涯学習推進係		主催	教育委員会	

事業名	全町女性レクリエーション大会				
趣旨	町内女性が一堂に会し、相互の親睦と融和を図りレクリエーションで楽しみながら交流を図る。				
事業内容	・6種目のレクリエーションと大抽選会の実施				
前年度	実施内容等	・6種目のレクリエーションと大抽選会の実施			参加者数 62名
	反省・課題等	・4チームに分けて行い、運動不足解消や親睦を深めながらレクを楽しんでいた。終了後にはお楽しみ抽選会を行った。			評価 (5段階) 5
本年度	実施予定日	11/30(日)	会場	改善センター体育館	
	対象	女性			
	実施内容(予定)	・6種目のレクリエーションと大抽選会の実施			

今後	継続・見直し・廃止	理由	親睦と融和を図りレクリエーションで楽しみながら交流を図る為。
----	-----------	----	--------------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体18	重点項目 III	スポーツの振興	推進項目 2) 多様なスポーツ活動の普及促進
担当係	生涯学習推進係		主催	教育委員会

事業名	初心者スキー教室			
趣旨	児童数の減少と余暇時間の過ごし方の変化に伴いスキーをする機会が減ってきたように思われる。若い頃からスキーに親しみ、興味を抱かせることによって、冬の健康づくりとスキー人口の底辺拡大を図る。			
事業内容	・保育園年長、小学校1年生を対象にスキー指導者会の方に協力していただき実施。			
前年度	実施内容等	・スキーの履き方、脱ぎ方 ・スキーを履いての歩行 ・リフトの乗り方 ・滑り方	参加者数	11名
	反省・課題等	・2日間におたつて教室を開催。初日はリフトに乗れる子が3人しかいなかったが2日目はほぼ全員がリフトに乗れ、ターンをして下まで降りてこれたようになった。	評価 (5段階)	5
本年度	実施予定日	1/17(土)、1/18(日)	会場	町営スキー場
	対象	保育園年長、小学校1年生		
本年度	実施内容(予定)	・スキーの履き方、脱ぎ方 ・スキーを履いての歩行 ・リフトの乗り方 ・滑り方		

今後	継続・見直し・廃止	理由	冬の健康づくりとスキー人口の底辺拡大を図る為。
----	-----------	----	-------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体19	重点項目 III	スポーツの振興	推進項目 2) 多様なスポーツ活動の普及促進
担当係	生涯学習推進係		主催	教育委員会

事業名	スポーツ教室			
趣旨	誰もが気軽にできるスポーツとして提供することにより、健康な身体づくりを助長し、あわせて冬場の運動不足解消と体力向上を図る。			
事業内容	・キンボール教室を実施。			
前年度	実施内容等	・キンボールを併せたミニゲーム。 ・キンボール試合(簡易ルール)	参加者数	11名
	反省・課題等	・高齢の方が多く、激しすぎるのではと懸念されていたが、実際に競技を行うと良い運動になるくらい丁度良かったように感じた。	評価 (5段階)	5
本年度	実施予定日	3/6(金)	会場	改善センター体育館
	対象	町民		
本年度	実施内容(予定)	・未定(スポーツ推進会議内にて協議)		

今後	継続・見直し・廃止	理由	健康な身体づくりを助長し、あわせて冬場の運動不足解消と体力向上を図る為。
----	-----------	----	--------------------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体20	重点項目	Ⅲ スポーツの振興	推進項目	3)町民の健康促進
担当係	生涯学習推進係			主催	教育委員会

事業名	ヨガ教室				
趣旨	適度な運動を継続して行うことにより冬期間の運動不足解消、体型維持・血行促進といった効果を生み、参加者が健康的で生き生きとした生活が維持できるよう助長する。				
事業内容	・和町内会在住の大矢江利子氏を講師としてヨガ教室を実施。				
前年度	実施内容等	・和町内会在住の大矢江利子氏を講師としてヨガ教室を実施。	参加者数	延べ 14名	
	反省・課題等	・3週にわたって計3日間、教室を開催。 ・激しい動きがないので家でも手軽にできると好評。	評価 (5段階)	5	
	実施予定日	3/4(木)、3/11(水)、3/18(木)	会場	改善センター側道室	
	対象	成人			
本年度	実施内容 (予定)	・和町内会在住の大矢江利子氏を講師としてヨガ教室を実施。			

今後	継続・見直し・廃止	理由	健康的で生き生きとした生活を維持する為。
----	-----------	----	----------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体21	重点項目	Ⅲ スポーツの振興	推進項目	2)多様なスポーツ活動の普及促進
担当係	生涯学習推進係			主催	教育委員会

事業名	フロアカーリング大会				
趣旨	子どもから高齢者までを対象に「誰もが楽しめるスポーツ」として、幅広い年齢層のスポーツライフを豊かにする担い手として普及させていく。				
事業内容	・フロアカーリングを使ったミニゲームを実施。				
前年度	実施内容等	・フロアカーリングを使ったミニゲームを7チームに分かれて実施。			参加者数 14名
	反省・課題等	・高齢者の参加が多いので交流の意味合いも兼ねて積極的に若い方への声かけを行う。			評価 (5段階) 5
本年度	実施予定日	6/23(月)、3/23(日)	会場	改善センター側道室	
	対象	町民			
	実施内容(予定)	・フロアカーリングを使ったミニゲームを実施。 ・1年で冬期間1回のみの実施だったが今年度より夏期間に1回、合わせて年に2回行う。			

今後	継続・見直し・廃止	理由	幅広い年齢層のスポーツライフを豊かにする為。
----	-----------	----	------------------------

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	団体22	重点項目	Ⅲ スポーツの振興	推進項目	1) スポーツ団体の支援
担当係	生涯学習推進係			主催	教育委員会

事業名	スポーツ少年団本部				
趣旨	少年がスポーツを通じて技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な青少年の育成を図る。				
事業内容	・少年団活動への支援。 (バレーボール少年団、野球少年団)				
前年度	実施内容等	・少年団活動への支援。 (バレーボール少年団、野球少年団)	対象団体	バレーボール少年団、野球少年団	
	反省・課題等	・少年団活動が継続して行えるよう今後も支援していく。	評価 (5段階)	5	
本年度	実施予定日	通年	会場	ー	
	対象	バレーボール少年団、野球少年団			
本年度	実施内容 (予定)	バレーボール少年団と野球少年団へ少年団活動の支援を行う。			
	今後	継続・見直し・廃止	理由	心身共に健全な青少年の育成を図る為。	

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	団体23	重点項目	Ⅲ スポーツの振興	推進項目	3) 町民の健康促進
担当係	生涯学習推進係			主催	教育委員会

事業名	爽やかラジオ体操会				
趣旨	ラジオ体操は何の気兼ねもなく誰でもできる体操として一般的に広く知られていることから、早期のラジオ体操を生活習慣のひとつとして活用してもらい健康増進を図る。				
事業内容	・6月中旬～9月中旬までラジオ体操を実施。				
前年度	実施内容等	・6/10(日)～9/8(金)までラジオ体操愛好会の方を中心にラジオ体操を行った。	参加人数	延べ 3,000人	
	反省・課題等	・子ども達の参加増進を狙いとして、一般とは別に、小学生を対象にスタンプに付じて、お菓子の配布を実施した結果、前年より多く参加して頂いた。一般の方には連年同様に最終日にお米とアインシュロ、郵送で行政ポイントの配布を行った。	評価 (5段階)	5	
本年度	実施予定日	6月中旬～9月中旬	会場	公民館前	
	対象	町民			
本年度	実施内容 (予定)	・6月中旬～9月中旬ラジオ体操愛好会の方を中心にラジオ体操を行う。			
	今後	継続・見直し・廃止	理由	早期のラジオ体操を生活習慣のひとつとして活用してもらい健康増進を図る為。	

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体24	重点項目	Ⅲ スポーツの振興	推進項目	3)町民の健康促進
担当係	生涯学習推進係		主催 教育委員会		
事業名	体力・運動能力調査				
趣旨	北海道環境生活部スポーツ局スポーツ振興課より、国民の体力・運動能力を調査する。				
事業内容	・各年に割り当てられた性別年齢の方を対象に指定の種目により調査を行う。				
前年度	実施内容等	・握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、立ち幅跳び		参加人数	4名
	反省・課題等	・25～29歳男女、45～49歳男女、65～69歳男女が今年度の調査対象となっていたが25～29歳女が対象者数が少なく協力依頼を行ったが都合が付きず、全4名で調査を行った。		評価 (5段階)	4
本年度	実施予定日	未定	会場	改善センター体育館	
	対象	対象年齢者			
本年度	実施内容 (予定)	・握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、立ち幅跳び			
今後	継続・見直し・廃止	理由	国の調査の為。		

令和7年度 北竜町社会教育・体育事業 実施計画書

番号	社体25	重点項目Ⅲ	スポーツの振興	推進項目	3)町民の健康促進
担当係	生涯学習推進係			主催	教育委員会
事業名 トレーニングルーム促進事業					
趣旨	改善センタートレーニングルームにある機材を効率的に使用して貰うため、専門のトレーナーに指導や、自己の筋力等の数値化を実施し、参加者の健康に対する意識を高め、更なる利用者の増加を図る。				
事業内容	・トレーニング機器の使い方や機器なしでもできるトレーニング、測定。				
前年度	実施内容等	・トレーニング機器の使い方や機器を使わないトレーニングのやり方。 ・個人の目標や能力に合わせたメニュー表の作成。			参加人数 延べ 15名
	反省・課題等	・年間4回実施 ・初回は人数が多かったが最終回は1名しかいなかった。過去参加者や専用トレーニングルームを使用している方に案内を行ったが都合がつかず参加には至らなかった。			評価 (5段階) 4
本年度	実施予定日	5/21(水)、8月中旬、12月中旬、2月中旬		会場	改善センター トレーニング室
	対象	町民(高校生以上)			
本年度	実施内容(予定)	トレーニング機器の使い方や機器を使わないトレーニングのやり方。 ・個人の目標や能力に合わせたメニュー表の作成。			
今後	継続・見直し・廃止	理由	健康に対する意識、トレーニングルーム利用促進の為。		

外部評価（活動評価委員）意見総評

1. 学校教育の充実

1) 学校教育の充実

- ・令和11年度開校予定の「義務教育学校」へのスムーズな移行のため、学校間の連携をさらに図り、北竜町ならではの特色がある一貫した教育を今後とも推進するよう努めると共に、授業改善や児童生徒個々の学力向上、コミュニケーション能力の向上に努めていただきたい。

- ・中学3年生による沖縄県への修学旅行は本町ならではの取り組みであり、特に「ひまわりライス」の販売体験は、地場農産物への再認識とふるさと北竜町に誇りを持てる重要な機会であることから、引き続き実施するよう努めていただきたい。

- ・引き続き、児童生徒の心の問題に関するケアや、インターネットやSNSに関する教育も行い、いじめ問題に関する取組を積極的に進めていただきたい。

- ・中学校の部活動は、既に他校と広域的な活動が進められているが、スムーズな部活動の地域展開に向け、北空知の教育委員会と更に協議検討を進めていただきたい。

- ・GIGAスクール構想のもと、ICT機器やデジタル教材の有効活用を積極的に進めていただきたい。

- ・給食費全額助成、修学旅行費助成や、奨学金の引き上げについて検討するなど、引き続き保護者の負担軽減となる各種支援事業を継続していただきたい。

- ・給食については、物価高騰により食材費が値上がりしているが、安全安心な国産食材による給食が提供されるようお願いしたい。

- ・海外短期語学留学は、本町ならではの取り組みであり、国際社会に触れる重要な機会であることから、引き続き実施するよう努めていただきたい。

2) 教職員の資質の向上

- ・教育振興会等の研修等を通じて、教職員の更なる資質向上に努めていただくと共に、道教委等が主催する各研修会等においても各校と連携して積極的に参加できる様な体制づくりの構築に努めていただきたい。

- ・教職員に対する服務規律の徹底及び体調管理等を含め、働く環境にも配慮した指導を進めていただきたい。

3) 学校施設・設備の整備充実

- ・令和11年度の義務教育学校開校予定に合わせ、計画的に改修工事を進めていただきたい。合わせて、教材教具等の整備も進めていただきたい。

4) 開かれた信頼される学校づくり

- ・コミュニティ・スクールの一環として引き続き、そば打ち体験など本町の特色や資源を有効に活用した学習活動の推進に努めていただきたい。

令和7年度（令和6年度事業）

5) 総合的な子どもの安全対策の推進

- ・スクールバスの運行について、効率的な運行に努めると共に、交通安全対策やクマ対策も含め、児童生徒の通学路の安全確保に努めていただきたい。

2. 生涯学習の充実

1) 社会教育施設の整備充実・有効活用

- ・小中学校同様、公共施設再配置計画に基づき計画的な施設整備の推進に努めていただきたい。

2) 生涯学習指導者の確保

- ・各種事業に協力いただける人材の育成確保に努め、合わせて人材バンクの再構築に努めていただきたい。

3) 生涯学習情報の提供 及び 4) 生涯の各期に応じた社会教育事業の推進

- ・引き続き、広く生涯学習情報の発信に努め、時代に即した事業の導入や、世代間交流事業となる「子どもと高齢者のふれあい事業」を継続していただきたい。

5) 読書活動の促進

- ・幼少年期からの読書の習慣づけに向けた取り組みや、図書館ボランティアとの連携に努めていただきたい。

3. 青少年の健全育成

1) 青少年健全育成体制の充実 及び 2) 非行防止活動等の促進 及び

3) 家庭・地域の教育力向上

- ・家庭、地域、学校、行政、警察等と協力し青少年健全育成活動を進めると共に、子ども達と一緒に育てるといった機運の醸成に努めていただきたい。

4) 青少年の体験・交流活動等の促進

- ・新たな体験機会の構築や子ども会活動への支援など、今後も多くの青少年が参加できる事業推進を期待します。

4. 芸術・文化の振興

1) 文化芸術団体、指導者の育成

- ・既存団体の継続活動支援と新規サークル団体の育成に努めていただきたい。

2) 文化芸術にふれる機会の充実 及び 3) 文化財の保存・活用

- ・引き続き、優れた文化芸術作品にふれる機会の提供と、本町の重要的文化財となる真竜獅子舞（保存会）への継続支援に努めていただきたい。

5. スポーツの振興

1) スポーツ施設の整備充実

- ・各スポーツ施設個別計画を基に、計画的な管理運営と施設整備に努めていただきたい。

2) スポーツ団体、指導者の育成

- ・体育協会等の団体支援の継続と連携した指導者の育成に努めていただきたい。

- ・広域的なスポーツ少年団活動が行われるようになってきているが、今後においても積極的なスポーツ少年団活動が展開できるよう、他市町との連携に努めていただきたい。

令和 7 年度（令和 6 年度事業）

3) 多様なスポーツ活動の普及促進

- ・幅広い年代が参加できる様なスポーツやレクリエーション事業の企画に引き続き努めていただきたい。